

新規取組み: 重点的取組み:

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
第1節 住みたい、楽しく美しい、歩きたくなるまち・春日井				
①環境に配慮した都市基盤				
○1 健全な水循環				
(1) 雨水の地下浸透の促進				
1	道路・公共用地の透水性基盤整備の推進	上水道施設整備工事	透水性舗装で施工	令和元年度該当工事なし
		駐車場等における透水性舗装整備	公園内においては土面の確保や駐車場・園路の透水性舗装を推進	ふれあい農業公園、朝宮公園、グリーンパレス春日井:14,942㎡
		歩道における透水性舗装整備	透水性舗装で施工	白山町、神屋町他:1,097㎡
2	民有地の敷地・駐車場の透水性基盤整備の促進	雨水貯留施設浸透施設設置補助金(雨水貯留タンク・雨水浸透ます)	雨水貯留タンク及び雨水浸透ますの設置者に、10万円を上限に設置費の1/2の補助金を交付し、雨水流出抑制を促進	貯留タンク:12件 補助金額:386,800円
		雨水貯留施設浸透施設設置補助金(浄化槽転用雨水貯留施設)	不要となる浄化槽を改造して、雨水を貯留する施設の設置者に15万円を上限に設置費の1/2の補助金を交付し、雨水流出抑制を促進	補助件数:0件
		春日井市雨水流出抑制に関する基準	敷地面積500㎡以上の開発及び建築行為について雨水流出抑制対策として雨水貯留・浸透を指導	指導:4件
(2) 地下水脈の保全と活用の推進				
3	農地・草地・森林などの保全	春日井農業振興地域整備計画	農用地利用計画による農用地区域の設定	農業振興地域:2,133ha 農用地区域:224ha
4	災害時にも配慮した浅井戸の保全・活用	「非常災害時井戸水提供の家」指定	指定及び新規の井戸を持つ世帯を対象に、大地震等の非常災害時に短期間井戸水を生活用水として使用するための簡易な水質検査を実施し、適合とされた世帯を「非常災害時井戸水提供の家」として指定	検査時期:10月、11月 検査件数:48件 (更新42件、再検査3件、新規3件) 登録件数:48件 (適合33件、不適合等15件)
(3) 雨水貯留機能の保全・創出				
5	雨水貯留機能を有する水田・ため池などの保全	農業農村多面的機能支払交付金事業	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律に基づき、活動組織が行う農業資源の保全等の地域活動を支援	美しい玉野を守る会:19ha 下市場営農組合:6ha
6	雨水貯留施設の整備の促進	雨水貯留浸透施設整備	雨水流出を抑制するため、表面貯留施設整備等を実施	熊野桜佐地区雨水調整池整備 ・1号:23,000㎡(平成30～令和2年度) ・3号:7,700㎡(令和元～3年度)
		駐車場舗装整備工事	駐車場を雨水貯留施設として施工	令和元年度該当工事なし
○2 自動車による環境負荷の低減				
(4) 沿道の整備と道路交通混雑への対策				
7	沿道における大気汚染、騒音・振動対策の充実	街路樹の整備・管理	市内の街路、緑地、緑道の樹木等の整備・維持管理	市内の街路の維持管理:208路線、7緑地、4緑道
		自動車運転者及び事業者への啓発活動	法定速度の遵守(無謀運転の防止等)について、交通安全運動の中でキャンペーン活動等を実施するとともに事業者に対し協力依頼文書を送付 また、交通規制についても関係機関へ要望	交通規制について、関係機関へ要望
		自動車交通騒音、道路交通騒音調査	道路に面する地域の騒音に係る環境基準の達成状況及び自動車騒音の要請限度の超過状況調査	市内主要道路(11路線20区間) ・環境基準適合率:昼間99.3%、夜間99.1% ・要請限度超過状況調査:市内主要道路(9か所全て要請限度適合)
		植栽工事	植樹帯の設置	令和元年度該当工事なし
		大気汚染調査	測定局(下津町、高森台)において、大気中の大気汚染物質の濃度を測定し、市内の大気汚染状況を把握	・環境基準適合項目:二氧化硫、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、一酸化炭素 ・環境基準不適合項目:光化学オキシダント
8	違法駐車対策など交通渋滞解消策の実施	愛知県道路交通渋滞対策推進協議会 春日井エリア渋滞対策推進ワーキング部会	中部地方整備局をはじめとする関係機関で組織される検討チームで、市内の交通渋滞の緩和を図るため、現状分析、対策を検討 検討された対策について、道路管理者等の関係機関が随時実施	エリアワーキング部会への参加
		関係機関等と連携した路上駐車対策(啓発)	各季の交通安全運動の中で、めいわく駐車追放パトロールと題し、チラシの挟み込み活動を実施 年間を通じ啓発看板を設置するとともに関係機関に対し取締りを要望	・春日井警察署に実効性のある指導、取締りの実施を要請 ・啓発看板の実施
(5) 公共交通機関の利用の促進				
9	鉄道・バスの利用の促進	エコモビリティライフの普及促進	エコモビリティライフ(自家用車、公共交通機関、自転車などをかきこく使い分け、環境にやさしい交通手段を利用するライフスタイル)の普及促進	市民環境フォーラム、市民環境アカデミー、子ども環境アカデミー、エコライフセミナー、エコドライブ講習会、エコワールド、出前講座、消費生活展、市ホームページを通じて啓発を実施
		エコライフDAYの普及啓発	①毎月第1水曜日を「エコライフDAY」と定め、市民生活や事業活動の中でできる地球温暖化対策や節電対策等の取組みを行うよう啓発する ②市職員を対象に、エコライフDAYをノーカーDAYとし、自家用自動車の利用を止め、公共交通機関等での通勤を奨励する	①啓発チラシを配付 横断幕、懸垂幕を掲示 各種イベントでパネルを展示 ②エコライフDAY前日に市内放送で職員及び来庁者に呼びかけ

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		かすがいシティバスの利用促進	かすがいシティバス(はあとふるライナー)の4路線を運行(平成14年11月30日から7路線で運行開始、平成21年10月1日から路線等見直し、4路線で運行)	・東環状線:208,222人 ・西環状線:62,360人 ・北部線:19,317人 ・南部線:38,482人
		公共交通ネットワークの充実	春日井市の特性にあった交通ネットワークの検討業務	春日井市地域公共交通会議を5回開催 かすがいシティバス実証実験 「春休み実証実験」、「夏休み実証実験」を実施
10	鉄道駅周辺駐輪場などの確保の促進	駅周辺の駐輪場・駐車場の整備	駐輪場を整備	味美駅第1自転車・バイク駐車場一部閉鎖に伴い、味美駅暫定自転車・バイク駐車場を整備
(6) 環境に配慮した自動車利用の促進				
11	次世代自動車の普及の促進	次世代自動車の展示等による普及促進	各種イベントにおいて次世代自動車及びパネル等を展示し普及啓発する	春日井まつり、消費生活展、エコライフセミナー、エコメッセフェスタ、緑と花のフェスティバル、アースデイ朝宮公園において、次世代自動車・パネルを展示
12	「低公害車導入計画」に基づく公用車への計画的な導入	低公害車導入	公用車において環境負荷の少ない低公害車の導入を図る ①愛知県指定の計算方法で計算した低公害車割合 ②実数で計算した低公害車割合	①公用車における低公害車の割合(換算後):83% ②公用車における低公害車の導入割合(実数):84%
		電気自動車(公用車)充電施設の設置	電気自動車(公用車)充電施設の設置	・本庁舎(H25、H27年度)、クリーンセンター(H25年度)、清掃事業所(H30年度)に設置し、継続活用
13	エコ燃料(仮称)の有効利用	バイオ燃料の利用	家庭から排出される廃食用油を再生燃料化し、バイオディーゼル燃料として清掃事業所が使用している車両の一部に利用	利用量:約8,600ℓ
		廃食用油の燃料化	市内18公共施設において天ぷら油を回収	回収量:約12,656ℓ
14	グリーン配送など自動車の効率的利用の促進	グリーン購入の推進	グリーン調達計画に基づき、率先して環境物品等の調達の推進を図るとともに、物品等納入業者に対し、アイドリングストップ等環境に配慮した取組を行うよう協力要請	・各部署へグリーン調達計画の周知徹底 ・事業者等へ市ホームページにて周知啓発 ・全体の購入量における環境物品等の割合:〇〇.〇〇%【集計中】 ・グリーン購入対象物品:66品目
15	エコドライブの普及の促進	エコドライブ講習会	地球温暖化や大気汚染防止に効果のあるエコドライブや交通事故を防ぐための安全運転を研修車両に乗り実技を通して学ぶ講習を行う	・開催日:12/9 参加者:11人(市民環境アカデミー受講者) ・開催日:12/16 参加者:14人(エコオフィス従業員、市職員)
		エコドライブステッカー	自動車(公用車)の走行による環境負荷の低減を図るエコドライブを普及啓発するため、実施方法がわかるステッカーを作成	・「エコドライブのすすめ～目指せ燃費15%改善!～」を市公用車に284枚配布 ・消費生活展にて啓発
		エコドライブのすすめ	春日井市職員無事故コンテストの一環として、交通事故の削減につながるエコドライブの取組を実施	実施期間:12～1月 対象:市職員
		エコワールド	市民、事業者、市が協力して、地球温暖化対策、都市生活型公害などの様々な環境問題について啓発を実施	・春日井まつり「エコワールド～みんなで行動しよう環境まちづくり～」 開催日:10/19,20 参加者:延べ18,097人 内容:市民、事業者、市の16団体が環境啓発ブースを設置 ※環境アカデミー修了者がボランティアスタッフとして活動
		地域交通安全教室	地域住民を対象とした地域交通安全教室の中でエコドライブについての講話を行い周知を実施	令和元年度実績なし
16	自動車の新たな使用形態の普及・拡大	高蔵寺ニューモビリティタウン構想事業	自動運転車両、パーソナルモビリティと既存の交通機関など、新たなモビリティサービスと既存交通とのベストミックスを模索し、高齢者を始めとするあらゆる世代の住民の外出機会を増加させ、自動車に過度に依存せず暮らすことができる持続可能なまちを目指す	・相乗りタクシー実証実験:11/12～2/29 ・ラストマイル手動運転実証実験:11/5～11/22 ・ラストマイル自動運転実証実験:2/13～2/27
		高度道路交通システム(ITS)導入の調査	高度道路交通システムの動向についての情報収集	愛知県ITS推進協議会から情報収集
		通勤バスの共同利用に対する助成	事業者が共同で行う通勤バス等の通勤支援業務委託に対して助成金を交付	助成金交付:1件
		エコモビリティライフの普及促進	「具体的取組み9」と同様	
〇3 環境に配慮した土地利用				
(7) 農地・森林の保全				
17	市街地拡大の計画的抑制	都市計画法	都市計画法に基づく市街化調整区域の開発許可	開発許可:29件
18	農地・森林の環境保全機能を評価した計画的保全策の検討	春日井農業振興地域整備計画	「具体的取組み3」と同様	
19	開発跡地・採石場跡地などにおける植生回復の指導	採石場の立入調査	市内5か所の採石場への立入調査を実施し、植生回復を指導	1月に実施
(8) 土地利用の規制強化と合意形成の促進				
20	地区計画・緑化協定などの推進	地区計画	①地区計画届出書の審査 ②新規地区の都市計画決定の手続き	①高座台地区始め4地区 届出実績:12件 ②なし
		立地適正化計画の推進	立地適正化計画に基づく届出書の受理	届出件数:9件

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		緑化協定の締結	条例に基づき、開発行為等において一定の規模以上のものは、緑化計画書の提出を求め緑化協定を締結	締結:8件(工場・事務所)
21	環境配慮型の土地区画整理事業・再開発の促進	熊野桜佐土地区画整理事業	環境アセスメントの実施により環境に配慮した計画	環境アセスメント事後調査(平成23～30年度)報告書を縦覧
22	開発指導・開発抑制の検討	春日井市開発事業に係る紛争の予防及び調整に関する条例に基づく事前協議	①中高層建築物の建築 ②廃棄物処理施設の設置 ③大規模開発行為	① 6件
(9) 環境に配慮した建築物の整備の促進				
23	公共施設・学校の環境配慮型建築の導入の推進	LED照明の設置促進	公共施設への導入啓発	令和元年度導入施設:本庁舎始め〇〇施設【集計中】
		高効率機器の率先導入	公共施設への導入啓発	令和元年度導入施設:〇〇始め〇施設【集計中】
		省エネルギーフォームの推進	断熱窓、遮熱フィルム、遮熱塗装等	令和元年度導入施設:〇〇始め〇施設【集計中】
		太陽光発電システムの設置	介護サービスセンター(10kW) (平成12年2月設置)	施設の電力として使用
			丸田小学校(30kW) (平成14年2月設置)	施設の電力として使用
			勝川駅南口ビル立体駐車場(6.5kW) (平成14年11月設置)	駐車場照明の電力として使用
			出川小学校(30kW) (平成19年2月設置)	施設の電力として使用
			小野保育園(5.0kW) (平成23年3月設置)	施設の電力として使用
			エコメッセ春日井(10kW) (平成24年3月設置)	施設の電力として使用
			少年自然の家(40kW) (平成24年3月設置)	施設の電力として使用
			神領保育園(5.0kW) (平成25年3月設置)	施設の電力として使用
			落合公園体育館(10kW) (平成25年4月設置)	施設の電力として使用
			知多公民館(49.5kW) (平成26年3月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			総合保健医療センター(47.5kW) (平成26年4月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			東部調理場(30kW) (平成26年9月設置)	施設の電力として使用
			東部市民センター(60.2kW) (平成27年12月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			総合福祉センター(38.7kW) (平成28年1月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			坂下公民館(20kW) (平成28年1月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			衛生プラント処理棟(125.1kW) (平成28年3月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			味美ふれあいセンター(49.5kW) (平成28年3月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			西部ふれあいセンター(47.3kW) (平成28年3月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			総合体育館(51.6kW) (平成28年3月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			新藤山台小学校(30kW) (平成28年3月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			柏原西保育園(36kW) (平成28年6月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			第三保育園(37kW) (平成28年7月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			青少年女性センター(16kW) (平成28年7月設置)	設置事業者へ屋根貸し
			JR春日井駅(46kW) (平成28年7月設置)	施設の電力として使用
第一保育園(56.65kW) (平成28年9月設置)	設置事業者へ屋根貸し			
本庁舎(20.7kW) (平成28年12月設置)	施設の電力として使用			
清掃事業所(315.9kW) (平成28年12月設置)	設置事業者へ屋根貸し			

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
			下原住宅(49.2kW) (平成30年11月設置)	設置事業者へ屋根貸し
		太陽光発電を利用した防犯灯の設置	第三保育園(平成23年度設置)	施設の照明として使用
		電気自動車(公用車)充電施設の設置	「具体的取組み12」と同様	
24	環境配慮型建築の導入の促進	住宅用太陽光発電システムの設置補助	市内の住宅に太陽光発電システムを設置する者に対し、補助金を交付(令和元年度より単体補助を廃止し、蓄電池・HEMSとの一体的導入補助を開始)	・補助件数:72件 ・総電力量:385.84kW ・補助金額:10,297千円
		燃料電池・蓄電池・HEMSの設置補助	市内の住宅に燃料電池・蓄電池・HEMS(家庭用エネルギー管理システム)を設置する者に対し、補助金を交付	・燃料電池 補助件数:91件 補助金額:4,550千円 ・蓄電池 補助件数:111件 補助金額:6,660千円 ・HEMS 補助件数:45件 補助金額:450千円
		窓断熱の改修補助	市内の住宅に窓断熱の改修を行う者に対し、補助金を交付	・補助件数:18件 補助金額:1,046千円
		再生可能エネルギーを利用した発電設備の設置補助	自然エネルギー発電設備投資事業助成金:市内に新增設された事業所が行う太陽光等の再生可能エネルギーを利用した発電設備設置の投資に対して自然エネルギー発電設備投資事業助成金を交付	助成金交付:0件
		事業の高度化又は効率化のための設備投資補助	事業の高度化又は効率化のための設備投資に対して助成金を交付	助成金交付:37件
		低炭素建築物新築等計画の認定に伴う指導	低炭素建築物計画認定申請	申請件数:4件
(10) ヒートアイランド現象などの緩和対策の推進				
25	人工排熱の抑制・都市緑化などによる対策の促進	打ち水イベント	エコライフDAYに合わせて、公共施設やエコオフィス認定事業所において、打ち水を実施	開催日:8/7 ・場所:市役所市民広場 参加者:55人(エコライフセミナー参加者) ・場所:その他市施設(43施設) 参加者:364人 ・場所:かすがいエコオフィス認定事業所(42事業所) 参加者:368人
		ごみ処理施設(廃熱利用)	焼却の廃熱を利用した廃熱ボイラによる高効率発電、場内余熱利用、場内冷暖房、場外余熱利用等に有効利用	余熱利用熱量:627,404.0 GJ ・場内利用:625,102.3 GJ ・場外利用:2,301.7 GJ ・発電量:28,300,050 kWh ・売電量:11,703,118 kWh
		小学校校庭芝生化事業	小学校と地域の協働により校庭の一角を芝生化する	東野小学校:約600㎡
26	建築物や道路などの遮熱対策の推進	屋上緑化	屋上の緑化を実施	文化フォーラム春日井に設置済み
		公共施設への緑のカーテン設置	公共施設に緑のカーテンを設置	・73施設 ・市ホームページにて啓発を実施
		打ち水イベント	「具体的取組み25」と同様	
27	打ち水やすだれなどの活用促進	打ち水イベント	「具体的取組み25」と同様	
②アメニティ空間 ○4 緑豊かなまち (1) 緑化の推進				
28	民有地の緑化の推進	緑化指導	開発行為等において一定の規模以上のもは、樹木の植栽を指導	指導:44件
		緑地の設置助成	市内に新增設された事業所が行う緑地の設置の投資に対して工場緑地推進事業助成金を交付(平成26年度まで環境投資助成事業)	助成金交付:2件
29	保存樹などの保全	保存樹等指定	保存樹・保存生垣・保存樹林の現地調査	・保存樹:499本 ・保存生垣:20件(1034.51m) ・保存樹林:5ヶ所(46,955m2) ・1月に現地調査を実施
30	緑道・街路樹など公共用地における緑化の推進	街路樹の整備・管理	「具体的取組み7」と同様	
		公園植栽整備	公園に植栽工事を実施	令和元年度該当工事なし
		小学校校庭芝生化事業	「具体的取組み25」と同様	
31	壁面・屋上など人工面の緑化の促進	緑のカーテン育成講座	緑のカーテンを育成するための実演・実習を交えた講座を実施	・坂下公民館 参加者:22人 ・西部ふれあいセンター 参加者:21人 ・高蔵寺ふれあいセンター 参加者:17人 ・南部ふれあいセンター 参加者:12人
		緑のカーテン育成パンフレット	緑のカーテンの育成方法が分かるパンフレットを作成	緑のカーテン育成講座の教材として使用する他、環境啓発イベント等で配付
		屋上緑化	「具体的取組み26」と同様	
		公共施設への緑のカーテン設置	「具体的取組み26」と同様	
32	緑化相談・講習会などによる緑化意識の高揚	講習会、展示会の実施	2種類の年間継続講習会 その他、講習会・展示会を実施	・講習会 79回 参加者 1,238人 ・展示会 158日 参加者161,101人

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		みどりの相談窓口	緑の相談員が病害虫・土壤障害の対策、植物などに対する相談等	相談:670件 出前:6件
		緑のカーテン育成講座	「具体的取組み31」と同様	
33	緑と花のまちづくりの推進	花のまちづくりコンクール	緑化に対する市民意識の高揚を図り、市民と行政が一体となって、緑と花のうるおいのあるまちづくりを目指し、いつまでも心に残る美しいまちづくりの推進を図る	参加団体:118団体
		緑化ボランティア活動の推進	市民団体が主体的に実施する地域の緑化ボランティア活動に対し、奨励金を助成することで、地域の緑化を推進する(緑の奨励金)	交付団体:2団体
		緑化推進協議会	花のまちづくりコンクール、市民植樹祭の開催など、緑化に対する市民意識の高揚を図り、市民と行政が一体となって、緑と花のうるおいのあるまちづくりを目指し、いつまでも心に残る美しいまちづくりの推進を図る	・菊づくり講習会:3回実施 受講者:46名 ・さつき展 出品者:31名 ・草花苗配布 ・花のまちづくりコンクール ・盆栽展
(12) 公園・緑地・親水空間の整備				
34	五感を通して楽しめる地域ごとに特色ある公園・緑地づくりの推進	公園植栽整備	「具体的取組み30」と同様	
35	市民参加による公園などの整備の推進	住民参加による公園整備	住民参加による公園の整備保全活動	・「市民憩いの森プロジェクト」潮見坂平和公園内の環境整備等を実施 参加者:延べ1,100人 ※主体 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議会員:かすがい里山自然楽校
36	河川・ため池の親水空間の整備の推進	生地川河川環境整備事業	草刈等面積9,990㎡及びび保全監視委託(生地川近自然型河川環境整備:平成4年度～平成7年度に整備工事約1.2ha)	草刈等面積:9,990㎡ 西山町外1町 維持管理及び保全監視
37	清潔で利用しやすい公衆トイレの整備	公園トイレ整備	公園整備及び再整備の中で公衆トイレを新設、改築	トイレ新設:石尾台緑地 公共下水道切替:のぼり住宅児童遊園
(13) 市民による公園などの維持管理の促進				
38	公園などの維持管理への市民参加	公園等の維持管理委託	公園等の草刈、遊具点検等を地元等に維持管理委託	418公園などを地元町内会等団体で管理
		西ふれ花ボラ	花壇等の花の管理等をボランティアで実施	西部ふれあいセンターで活動
		小学校校庭芝生化事業	「具体的取組み25」と同様	
〇5 歩きやすく自転車で走りやすいまち				
(14) 歩行空間の確保とネットワーク化				
39	市街地における歩道の整備	自転車レーン・歩道の整備	道路の歩道部における段差の切り下げ、歩道の整備	・段差の切り下げ:3か所(町田町、如意申町、稲口町) ・白山町、神屋町他:1,097㎡
40	道路の拡幅などによる歩行者空間の整備	歩道の整備	「具体的取組み39」と同様	
41	放置自転車などの撤去	鉄道駅周辺駐輪場における自転車整理	鉄道駅周辺の駐輪場において自転車の整理をするとともに、駐輪マナーのエフ付け(注意ふだ)により、注意を促す	市内鉄道10駅周辺で実施
(15) 自転車で走りやすいまちづくりの推進				
42	自転車道や歩行者道としての緑道の活用	ふれあい緑道の整備	二子山公園、朝宮公園、落合公園、潮見坂平和公園を八田川・生地川で結んだ緑のネットワークを整備	令和元年度該当工事なし
43	駐輪場の確保の促進	駅周辺の駐輪場・駐車場の整備	「具体的取組み10」と同様	
44	都市型レンタサイクルによる自転車の利用の促進	レンタサイクルの利用促進	放置自転車を活用した自転車を市内7か所に計33台設置し無料で貸し出し	利用率38.8%
45	自転車利用マナーの向上と放置自転車の活用の推進	自転車乗り方教室	小学生及び高齢者を対象に正しい自転車の乗り方教室を実施	・小学校:17校 ・高齢者対象教室:22回
		自転車利用におけるマナーアップ啓発活動	各季の交通安全運動の中で自転車の安全利用の啓発活動を市内の中学生・高校生を対象に実施	坂下中学校他にて実施
		放置自転車のリサイクル	エコメッセ春日井の実施する自転車修理・展示・販売に対して、放置禁止区域において撤去した放置自転車を提供	自転車:46台
		鉄道駅周辺駐輪場における自転車整理	「具体的取組み41」と同様	
		レンタサイクルの利用促進	「具体的取組み44」と同様	
(16) ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりの推進				
46	歩道・鉄道駅などのバリアフリー化の推進	JR春日井駅周辺整備(自由通路等の整備)	自由通路、駅前広場等の整備	平成29年度整備済
		バリアフリーのまちづくりの推進	歩道段差解消の実施	令和元年度該当工事なし
		名鉄味美駅周辺整備	駅東側からのアクセス通路整備、踏切安全確保	名古屋鉄道株式会社と協定書を締結し工事着手
47	サイン類などの充実による安心して歩けるまちづくりの推進	サイン整備	サイン計画に基づく公共施設等の案内サインの設置及び維持管理	・ドライバー系サイン看板撤去工事:6基 ・ドライバー系サイン看板点検業務委託:3基

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
〇6 魅力的なまちかど・まちなみ				
(17) 人が集まる場所の魅力向上				
48	にぎわいのある鉄道駅周辺の整備・商店街の活性化	JR春日井駅周辺整備(再開発事業)	南東地区市街地再開発事業	施設建築物の建築工事(平成29年度～令和3年度)
		中心市街地活性化基本計画及びTMO構想の推進	勝川駅周辺まちづくり協議会(平成15年12月改組・改称)への指導及び助成	自主組織となり継続活動中
		JR春日井駅周辺整備(自由通路等の整備)	「具体的取組み46」と同様	
		名鉄味美駅周辺整備	「具体的取組み46」と同様	
(18) 都市景観の向上				
49	屋外広告物の規制・誘導	屋外広告物事務	まちの景観に重要な要素である屋外広告物を適正かつ良好なものとなるように規制及び誘導	新規許可:68件 更新許可:248件 変更許可:24件
		春日井市違反広告物簡易除却活動員制度	平成17年度までは市が行ってきた簡易除却を、市民ボランティアに委任して、市民と行政が一体となって違反広告物の簡易除却を行う	登録団体:19団体(201人)
50	優れた景観の保全	都市景観形成建築物等指定	優れた都市景観を育てていくために、維持・保存が必要と思われる工作物、樹林、樹木などを所有者の同意を得て、指定を行う	指定件数:10件
		緑のクリーンプロジェクト	「自分たちのまちは自分たちできれいにする」という地域住民が発信する主体的な取組みを、市として全面的に協力し、地域住民や学生、施設利用団体など多様な主体と協力して公共施設等の美化活動を実施するもの	・旧西藤山台小学校施設敷地内で、地域住民、市民活動団体、学生などの協働で草取りを実施 ・6/23「ぼくらの小学校」夏の草取り大作戦 参加者:264人 ・12/1「ぼくらの小学校」草取り大作戦 参加者:223人
51	都市景観基本計画の推進	大規模建築物等の新築等の届出	都市景観基本計画に基づき、大規模建築物等に対し、魅力ある景観形成を図るために助言・指導	大規模建築物等の届出:13件(都市景観アドバイザーへの相談:8件)
(19) 地域の資源を活かした魅力空間の創造				
52	観光ウォーキングコースの策定の検討	下街道ガイドマップ	鉄道駅から市内の観光施設を結ぶ観光ウォーキングコースを策定	令和元年度改訂
53	地域の宝物の発掘・共有	地域特性に関する講座	市の特産品であるサボテンの特性や、サボテンが環境問題を解決する可能性について学ぶ	・こども環境アカデミー第5回講座として実施(開催日:12/7 参加者:24人)
第2節 豊かな自然と人が共存し、歴史・文化を育むまち・春日井				
③ 自然との共存				
〇7 丘陵・里の自然保全				
(20) 希少な自然の保護				
54	原生的な森林・湿地などの保護	希少種生息環境の整備	少年自然の家キャンプ場南(築水の森)の湿地周辺の雑木の伐採、下草刈りによるシデコブシの生息環境の整備	・雑木の伐採、下草刈りの実施 ※主体 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議会員:春日井自然友の会
		下草刈り・雑木除伐	築水池・大谷北池・野草園周辺の下草刈り及び雑木の除伐	2月実施
		ビオトープの設置・管理	大谷川最上部の水田にビオトープを設置し、水生生物等の保護・管理や種類・個体数の確認等自然環境の保全に必要な作業を実施 また、啓発掲示板を設置し、ビオトープ及び自然観察の記録を掲示して自然保護の必要性を周知	・廻間町に設置しているビオトープの管理 ※主体 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議会員:春日井里山保存会
55	希少な動植物と生息環境の保全	アゲハチョウ飼育セットの市内小学校への無償提供活動	アゲハチョウ飼育セットを市内小学校へ無償提供するため資材準備を実施	・アゲハチョウの食餌植物である「アゲハソウ」を育成 ※主体 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議会員:かすがい東部丘陵自然観察会
		希少野生動植物種の保護	春日井市自然環境の保全を推進する条例に基づき、指定希少野生動植物種の指定による保護	平成24年1月10日 市指定希少野生動植物種8種を指定 ・植物:シデコブシ、ササユリ、ヒメカンアオイ ・動物:カヤネズミ、ヨタカ、ナゴヤダルマガエル、ギフチョウ、ヒメタイコウチ
		ギフチョウの住む里山づくり	市民や学校参加型で、「ギフチョウの食草であるカンアオイの生息域の整備」、「ギフチョウの観察会」、「産卵数調査」など、ギフチョウの住む里山の環境の整備	・一般市民にも呼びかけ、「ギフチョウの観察会」、「産卵数調査」、「カンアオイの生息域の下草刈り」を実施 ・同様の内容を東高森台小学校5年生に指導 ※主体 かすがいギフチョウのすむ里山づくりの会
		高森山にすむニホンリスの保全活動	高森山にすむニホンリスの調査保護のための給餌活動及びくまみ拾い活動	・給餌生息調査:12回 など ※主体 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議会員:特定非営利活動法人かすがいネイチャー
		下草刈り・雑木除伐	「具体的取組み54」と同様	
56	生態系に配慮するための外来種対策の検討	外来種の放逐等の規制	春日井市自然環境の保全を推進する条例に基づき、外来種の放逐等の禁止を啓発	・外来生物法に指定された種の案内を市ホームページに掲載 ・外来種に関するパンフレットを緑と花のフェスティバルやエコワールドなどで配布し啓発
57	指定希少野生動植物種の指定	希少野生動植物種の保護	「具体的取組み55」と同様	

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
58	自然環境保全地区等の指定	自然環境保全地区・自然環境ふれあい地区の指定	春日井市自然環境の保全を推進する条例に基づき、優れた自然環境である保全地区や身近な自然環境であるふれあい地区を指定	候補地について検討
(21) 森林の利用と活用				
59	森林の機能に応じた整備の推進	市民憩いの森づくりプロジェクト	「具体的取組み35」と同様	
(22) 農業を通して維持されてきた自然との共存				
60	担い手の育成と環境に配慮した農業の振興による農地の保全	かすがい農業塾の実施	農業に関する知識や技術を習得した新たな農業の担い手を養成することを目的とし、野菜の栽培について講義や実習を行う	受講者:17名
		認定農業者制度	農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の認定	認定:21件(新規:0件 更新:2件)
61	多様な生物が生息できる田園環境の維持・保全	農業農村多面的機能支払交付金事業	「具体的取組み5」と同様	
(23) 水源の保全				
62	流域での地域間の連携	尾張東部環境保全連絡協議会	尾張東部地域に属する市・町の連絡体制を確立し、環境保全行政の円滑な推進を図るための連絡会議を実施	尾張東部環境保全連絡協議会 ・総会:1回 ・事務連絡会議:4回
		庄内川水系水質保全連絡協議会	庄内川、八田川の水質改善を図るため、協議会構成機関において庄内川等の水質測定などを実施 庄内川水質異常発生時において、協議会構成機関と連携を図り、汚濁物質流出防止対策、発生源調査、復旧対策を推進	・庄内川水系水質保全連絡協議会 ・委員会・幹事会 ・水質事故現地対策訓練 ・水質事故通報連絡:3件
		水・地盤環境行政に係る愛知県・政令市連絡会議	水・地盤環境行政事業の推進に係る連絡会議を実施 河川水質異常発生時等、庄内川水系水質保全連絡協議会構成機関及び近隣市等と連携を図り、流出防止対策、発生源調査、復旧対策を推進	・愛知県・政令市連絡会議 ・河川水質異常等に係る調査:18件
○8 自然豊かな市街地				
(24) まち(公共用地)に緑を増やす				
63	まちのすみずみまで緑の拡大	小学校校庭芝生化事業	「具体的取組み25」と同様	
		公共施設への緑のカーテン設置	「具体的取組み26」と同様	
		公園植栽整備	「具体的取組み30」と同様	
64	多様な緑の創出	公共施設への緑のカーテン設置	「具体的取組み26」と同様	
		公園植栽整備	「具体的取組み30」と同様	
(25) 宅地・敷地に緑を増やす				
65	宅地・工場・マンションなどの敷地内における緑の創出	緑化協定の締結	「具体的取組み20」と同様	
		緑化指導	「具体的取組み28」と同様	
		緑のカーテン育成講座	「具体的取組み31」と同様	
		緑のカーテン育成パンフレット	「具体的取組み31」と同様	
		みどりの相談窓口	「具体的取組み32」と同様	
○9 池・川の保全				
(26) 人・生物のための池の利用				
66	多様な生物など水辺の自然を体験できるため池の整備	農業農村多面的機能支払交付金事業	「具体的取組み5」と同様	
		生地川河川環境整備事業	「具体的取組み36」と同様	
		外来種の放逐等の規制	「具体的取組み56」と同様	
(27) 生物が住め、楽しめる川の保全				
67	多自然型河川整備などによる生物の生息環境の保全	生地川河川環境整備事業	「具体的取組み36」と同様	
68	生物などを通して水辺に親しむことができる河川整備の推進	生地川河川環境整備事業	「具体的取組み36」と同様	
○10 自然ネットワークの形成				
(28) 緑の回廊の計画、配置				
69	緑のネットワークの形成	ふれあい緑道の整備	「具体的取組み42」と同様	
70	拠点やモデル地区の創出	自然環境保全地区・自然環境ふれあい地区の指定	「具体的取組み58」と同様	

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
(29) 自然に関する情報の収集と自然の共存に向けた取組みの推進				
71	自然環境情報の収集・蓄積	自然環境保全活動推進員連絡会議	自然環境の保全を推進する施策に関する意見交換会	開催回数:6回
		自然環境保全地区・自然環境ふれあい地区の指定	「具体的取組み58」と同様	
72	自然との共存をめざす取組みの検討	自然環境保全地区・自然環境ふれあい地区の指定	「具体的取組み58」と同様	
④ 自然と歴史の恵み ○11 自然とのふれあい (30) 自然に親しみ、楽しみ、自然から学ぶ取組みの充実				
73	自然に親しみ体験できる場の整備・充実	ふれあい農業公園の整備と啓発	子どもから高齢者まで幅広い世代に対して、野菜の栽培などを通じた交流や生きがいづくりの名を提供するため、栽培や収穫体験などができる農業公園を整備	・あい農パーク春日井:11月2日開園 ・ピギナーファーム(収穫体験農園) 参加者:1,543人 ・フリーファーム(貸し農園) 66区画
		野外活動におけるネイチャーゲーム指導	自然観察とネイチャーゲームによる環境学習	・市内各地で実施 参加者:延べ760人 ※主体 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議会員:かすがいシェアリングネイチャーの会
		生地川河川環境整備事業	「具体的取組み36」と同様	
		ピオトープの設置・管理	「具体的取組み54」と同様	
		ギフチョウの住む里山づくり	「具体的取組み55」と同様	
		市民憩いの森プロジェクト	「具体的取組み59」と同様	
74	自然学習の推進と機会の充実	MY行動宣言	春日井市が加盟する生物多様性自治体ネットワークを受け、緑と花のフェスティバルで生物多様性コーナーを設け、生物多様性を啓発	・第9回緑と花のフェスティバル 自然体験コーナー 参加者:2,132人
		子ども環境アカデミー	子ども(小学4~6年生)とその保護者を対象とし、家族ぐるみで地球温暖化、自然環境保全、循環型社会等について総合的、横断的に学習する	受講者:20組44名 ・8/17「リサイクルって大切なんだ!」講師:グリーンリサイクル株式会社 ・9/14「ビンって、どうやって生まれ変わるの?」講師:有限会社大原ガラスリサイクル ・11/9「川越火力発電所見学エコツアー」講師:中部電力株式会社 ・11/16「秋の自然環境学習会」講師:自然環境保全活動推進員 ・12/7「サポテン博士と学ぶ環境生態学」講師:中部大学応用生物学部講師 堀部 貴紀
		自然環境学習会	自然に興味を持つ小学生とその保護者を対象に、市内各地で自然環境学習会を実施	・夏休み自然環境学習会「水のオリンピックと水鉄砲作り」 場所:落合公園 参加者:53人 ・自然観察会「庄内川でガサガサ体験」 場所:庄内川 参加者:58人 ・秋の自然環境学習会「自然観察と工作」 場所:潮見坂平和公園 参加者:56人
		市民環境アカデミー	座学やフィールドワーク、ワークショップを通じて、環境に関する幅広い専門知識と活動手法を学ぶ	受講者:45人(修了者:34人 全6回中5回以上の出席) ・8/17「太陽と惑星と生命と」講師:国立天文台長 常田 佐久 ・10/4「パソコンの分解からリサイクルを学ぶ」講師:シーピーセンター株式会社 営業部 堀将 嘉 ・11/29「空気・水の環境事業を創造する春日井工場エコツアー」講師:パナソニック エコシステムズ株式会社 環境・品質推進室室長 内藤 清隆 ・12/7「発光生物が照らす環世界」講師:中部大学応用生物学部環境生物科学科教授 大場 裕一 ・1/9「伊勢湾のマイクロプラスチック汚染の現状」講師:四日市大学環境情報学部教授 千葉 賢 ・2/7「私たちのための、私たちによる環境まちづくり」講師:一般社団法人SDGsコミュニティ代表理事 新海 洋子

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		少年自然の家周辺での自然学習	地域の自然を生かした自然教育の実践、学校の野外活動や総合学習に利用できるプログラムの提供、散策路の整備	19イベント(延べ9,129人参加) ・わくわく自然ランド 参加者:259人 ・里山体験(田んぼと森の学校) 参加者:302人 ・あそびむしクラブ 参加者:155人 ・自然学校 参加者:23人 ・きらめきキャンプ ホタル&カヌー 参加者:39人 ・冬ファミリーキャンプ 参加者:62人 ・築水池カヌー体験 参加者:57人 ・野外活動・自然体験指導者講座 参加者:35人 ・初めて挑戦!アウトドア 参加者:125人 ・サマーキャンプ2019 参加者:46人 ・大人の里山歩き 参加者:98人 ・万葉の花めぐり 参加者:30人 ・自然体験プログラム(夏季・冬季) 参加者:1,881人 ・環境教育プログラム 参加者:1,380人 ・ネイチャーガイド×トレッキング 参加者:2,529人 ・夜間プログラム 参加者:1,841人 ・出張自然講座 参加者:216人 ・ハチミツしぼり体験 参加者:44人 ・未来授業防災×キャンプ 参加者:7人
		地域子ども会及び小学校の環境学習支援	山や川での自然観察、校区の自然を四季を通して観察	市内各地で実施 参加者:延べ478人 ※主体 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議会員:環境学習ネットワークグループ
		アゲハチョウ飼育セットの市内小学校への無償提供活動	「具体的取組み55」と同様	
75	自然観察会の活用とガイド制の創出	自然環境学習会	「具体的取組み74」と同様	
		少年自然の家周辺での自然学習	「具体的取組み74」と同様	
76	自然との共存をめざした情報の提供	自然の情報のホームページ作成	ホームページ上で少年自然の家の事業募集と季節の自然の紹介	開催イベントの募集案内及び四季折々の自然を掲載
		東海自然歩道ガイド作成	東海自然歩道散策マップの作成・配布により、東海自然歩道を始め、みろくの森、築水池など、美しい自然の紹介	既存部数を配布
		MY行動宣言	「具体的取組み74」と同様	
(31) 身近な自然を育む意識啓発の推進				
77	市民による自然環境保全活動の推進	自然環境保全活動推進員の設置	春日井市自然環境の保全を推進する条例の規定に基づき、自然環境保全に関する知識の普及や保全活動の推進のため、市民から公募し養成講座を実施	・市民から公募した自然環境保全活動推進員を2年の任期で委嘱:30人(令和2年3月末)
		築水池北湿地保全作業・その周辺環境保全活動	観察会、ごみ拾いなどを実施するとともに、春日井の自然についてのパネルを作成し啓発する	・観察会、ごみ拾いなどを実施 ・築水池北湿地周辺のササ・低木などの除去作業を実施 ・春日井の自然シリーズ写真パネルを作成しイベント等で展示 ※主体 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議会員:みろく山麓の自然を守る会
		ちびっこ冒険レンジャー大集合	野外での活動を親子で体験し、人と自然の結びつきを大切にすることを養うとともに、身近なエコ活動を啓発	・開催日:11/3 場所:落合公園 参加者:300人 ※主体 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議会員:春日井スカウト団
		ビオトープの設置・管理	「具体的取組み54」と同様	
		アゲハチョウ飼育セットの市内小学校への無償提供活動	「具体的取組み55」と同様	
		ギフチョウの住む里山づくり	「具体的取組み55」と同様	
		高森山にすむニホンリスの保全活動	「具体的取組み55」と同様	
		市民憩いの森プロジェクト	「具体的取組み59」と同様	
		野外活動におけるネイチャーゲーム指導	「具体的取組み73」と同様	
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		地域子ども会及び小学校の環境学習支援	「具体的取組み74」と同様	
○12 歴史・文化の継承				
(32) 文化財・文化資源の保護				
78	神社・仏閣の保護	指定文化財の保護・保存に対する助成補助	指定文化財の維持保存のため、史跡等環境整備や火災報知機整備の助成	・史跡環境整備:内々神社庭園始め4件整備済 ・火災報知機整備:密蔵院多宝塔始め5件整備済

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
(33) 地域文化の継承・創造				
79	郷土史・伝承技術などの継承	「郷土誌かすがい」の発行	本市の歴史、文化財等を紹介する広報誌の発行	・2,500部発行 ・ホームページへの掲載
		学校やPTAに対する講師の派遣	市内で発掘された出土品を活用し、地域の歴史や文化を学習	出前講座:10件 参加者:724人
		郷土芸能の保存・伝承に対する助成補助	神楽・棒の手などの郷土芸能の伝承助成	・保存伝承補助団体:29団体 ・用具補助団体:12団体
		総合学習(文化)	田植え・稲刈り・もちつきなど体験を通しての「食文化」の学習、琴・太鼓・書などの伝統文化の学習、竹とんぼなど「伝承遊び」や縄跳びなどの体験学習、地域に伝わる昔話や伝説などの講話、地域の文化財の学習	実施学校数 ・小学校:27校(第3学年:21校 第4学年:4校 第5学年:13校 第6学年:14校) ・中学校:4校(第1学年:3校 第2学年:1校 第3学年:2校)
80	歴史民俗資料館の整備	歴史民俗資料館(仮称)の整備に向けての資料収集	考古・民俗・歴史資料等を収集・整理・保存し市民に公開	・民俗考古展示室での企画展を年5回実施 観覧者:3,601人
81	総合的な学習の時間を活用した地域連携による継承	学校やPTAに対する講師の派遣	「具体的取組み79」と同様	
		総合学習(文化)	「具体的取組み79」と同様	
82	まつりの振興・新しいまつりの創造	春日井まつり	春日井まつりの開催	来場者:200,900人
		ハニワまつり	市民が制作したハニワの野焼き・ふれあい緑道への設置による下原古窯・二子山古墳等の文化財啓発	来場者:9,200人
第3節 美しい地球を守る、地域のしくみがいきづくまち・春日井				
⑤ 資源の有効活用				
○13 ごみの減量				
(34) ごみ減量に取り組む主体の育成				
83	ごみ減量のための啓発の充実	青空教室の実施(小学校)	小学校4年生を対象とした社会科教材の作成と青空教室の実施	・「くらしとごみ」3,300部作成し、全小学校37校に配付 ・「青空教室」小学校:37校 参加者:2,900人
		青空教室の実施(保育園・幼稚園)	保育園においてパッカー車を動かしながら分別について体験させることにより幼児のごみに対する興味関心を高め、子どもを通して家族にごみの分別等を周知していく	実施園 ・公・私立保育園:29園 ・私立幼稚園:22園 ・参加園児数:約2,150人
		エコクッキングの実施	「エコクッキング教室」を開催し、各家庭での取り組みの定着を図る	・「親子で楽しくエコ・クッキング」(かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議と連携) 場所:東邦ガスクッキングサロン春日井 開催日:1/18 参加者:27人 ・エコ料理教室 場所:エコメッセ 開催日:8/25、11/28 参加者:延べ43人
		エコ先案内人	ごみの減量、資源の再利用、3R等について、「エコ紙芝居」「絵本」「エコかるた」を利用して、わかりやすく解説	・講師:1人 助手:1人 開催回数:12回 参加者:284人
		エコメッセフェスタ	さまざまな体験講座や施設見学、ごみに関する情報の提供などを通して、だれもが分かりやすく学習・体験	・工場見学、エコ料理教室、クイズラリー他 開催日:11/17 参加者:4,610人(1日間)
		春日井市ごみ処理基本計画	廃棄物の減量・資源化を推進するとともに、効率的なごみ処理による施設の運用や安全で安定的な処理施設を確保し、循環型社会の形成を推進する	・平成31年3月改定 ・廃棄物減量等推進審議会(7月、11月)にて事業の実施状況を報告。広報等で周知啓発。
		春日井市災害廃棄物処理計画	今後、30年以内に発生すると想定されている南海トラフ地震や異常気象による豪雨など大規模災害に備え、災害時に発生する廃棄物の迅速かつ適正な処理を行う	・平成31年3月策定 ・広報等で周知啓発。災害廃棄物仮置場用看板を作成。
		環境美化・ごみ減量啓発推進事業(「環境カレンダー」による啓発)	環境カレンダーにより、ごみ出しマナーとごみ・資源の適正な分別・排出を啓発する	・「環境カレンダー」を140,000部作成し、全戸配付 ・市ホームページへ掲載
		環境美化・ごみ減量啓発推進事業(「資源・ごみの出し便利帳」の利用促進)	ごみ・資源の適正排出を啓発する	・市外からの転入者に対して市内16施設の窓口で配布 ・市ホームページへ掲載
		ごみ分別アプリ「さんあ〜」の利用促進	ごみや資源に関する情報をどこでも手軽に取得せきるスマートフォン用アプリを配信	・登録者数11,608人(令和2年3月末) ・年間アクセス数:239,583件
		雑がみ回収袋の配布	分別方法などを記載した雑がみ回収袋を作成・配布(平成29年度事業)	消費生活展、春日井まつり等で啓発品として配布
		事業者向けパンフレットの作成	ごみの減量、資源分別の啓発を目的とした事業者向けパンフレットの作成・配付	「事業者の皆さまへ」をごみ減量推進課窓口等で随時配布
		ふれあい講座(短期講座)	市民を対象に講座を実施(生ごみを堆肥にするぼかしを作る)	令和元年度実績なし
		廃食用油の燃料化	「具体的取組み13」と同様	
子ども環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様			

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
84	指定袋制度の導入によるごみ減量化の推進	指定ごみ袋制度	家庭から出るごみのうち、可燃ごみ、不燃ごみの排出に使用するごみ袋を指定(平成19年2月)プラスチック製容器包装の排出に使用する資源袋を指定(平成24年10月)	・可燃・不燃:15社 ・プラスチック製容器包装:7社
85	適正包装などに関する商店などへの指導・連携	レジ袋削減推進協議会	市、市民団体、事業者で組織する協議会において、レジ袋の削減について協議	レジ袋削減に取り組むため、14事業者28店舗がレジ袋有料化を実施
86	グリーンコンシューマーの拡大	消費者団体育成事業	消費者団体の保護及び育成を目的に、消費者団体育成金を交付	育成金交付:4団体
		消費生活展	消費生活展での展示・発表・啓発	観覧者:7,500人 参加団体:20団体
(35) 繰り返し使用(リユース)の促進				
87	繰り返し使用のための啓発の充実	公民館講座	リサイクル等を学びながら使用済の廃材(古着や空き箱など)を利用した講座の実施	・「布ぞり編み教室」(布の切れ端を利用して実用的な布ぞりを編む) 開催回数:4回 参加者:32人 ・「夏休みダンボール工作教室」内容:ダンボールを使って、自作のココロ迷路を作る。受講者:18人 ・「夏休み子ども工作教室〜クラフトテープで小物づくり」開催回数:2回 参加者:6名(延べ11人) ・「初めての方でも大丈夫!クラフトテープでおしゃれなかご作り」開催回数:2回 参加者:20人(延べ39人) ・「楽しいダンボール工作教室」内容:ダンボールを使用して「バターゴルフ」(6月開催、親子講座)、「コロコロタワー」(7月開催)、「すごろくゲーム」(12月開催)を作る 開催回数:各1回 参加者:55人
		公民館まつり	リサイクル等を学びながら使用済の廃材(古着や空き箱など)を利用した講座の実施	令和元年度実績なし
		エコライフDAYの普及啓発	「具体的取組み9」と同様	
		子ども環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		エコ先案内人	「具体的取組み83」と同様	
		エコメッセフェスタ	「具体的取組み83」と同様	
		環境美化・ごみ減量啓発推進事業(「環境カレンダー」による啓発)	「具体的取組み83」と同様	
		環境美化・ごみ減量啓発推進事業(「資源・ごみの出し方便利帳」の利用促進)	「具体的取組み83」と同様	
88	不用品の交換・貸出しに関する情報や場の提供	再利用品(家具類・自転車)の展示・販売	粗大ごみのなかでまだ使えそうな家具類や放置自転車を修理して、展示スペースに陳列し、抽選・販売	開催回数:5回 参加者:626人 家具類:102点 自転車:46点
		フリーマーケット	家庭での不用品を販売するためフリーマーケットを開催	開催回数:2回 参加者:1,547人 出展数:85店
		リサイクルプラザ情報	家庭での不用品を登録し、必要な人に紹介	・登録:42件 ・成立:14組
89	ものの修理・リフォーム利用の促進	おもちゃの病院かすがいと不用品おもちゃ交換市	壊れたおもちゃの修理と不用品おもちゃの交換会を開催	開催回数:11回 参加者:375人
		リサイクル講座	ごみ減量とリサイクルに関する講座を開催	開催回数:57回 参加者:805人
		消費生活展	「具体的取組み86」と同様	
(36) ごみを再生資源として活かす(リサイクル)活動の促進				
90	生ごみ資源化の促進	家庭用生ごみ処理機の設置補助	市内在住世帯で購入金額の2分の1(2万円限度)で補助する電動式・手動式の家庭用生ごみ処理機が対象(生ごみ堆肥化容器、密閉バケツ、ディスポーザーは除く)	・補助台数:46台 ・補助金額:772,200円
		給食残渣の飼料化	豚の餌として、養豚業者が回収	令和元年度年間残滓量:137,387kg
		生ごみ堆肥化講座の実施	生ごみ堆肥化に関する講座を開催	開催回数:2回 参加者:43人
		ふれあい講座(短期講座)	「具体的取組み83」と同様	
91	リサイクル品利用の促進	エコメッセフェスタ	「具体的取組み83」と同様	
		消費生活展	「具体的取組み86」と同様	
		公民館講座	「具体的取組み87」と同様	

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		公民館まつり	「具体的取組み87」と同様	
92	リサイクル活動の支援	資源回収団体育成奨励金事業	資源回収登録団体に資源回収量1kg当り5円の奨励金を交付	・申請件数:492件 ・奨励金額:9,711千円
(37) 事業系一般廃棄物の減量・リサイクルの促進				
93	多量排出事業者指導の実施	事業者向けパンフレットの作成	「具体的取組み83」と同様	
94	春日井市3R推進事業所認定制度の推進	春日井市ごみ減量3R推進事業所認定制度	3Rに積極的に取り組んでいる市内の事業所を3R事業所として認定し、ごみ減量等を促進	認定事業所:8事業所
95	不適物の搬入対策の強化	事業者向けパンフレットの作成	「具体的取組み83」と同様	
96	事業系一般廃棄物減量のための事業所等の排出抑制指導	事業者向けパンフレットの作成	「具体的取組み83」と同様	
97	都市不用品のリサイクルの推進	下水汚泥の活用	下水汚泥を燃料化及びセメント原料として有効利用する	・脱水ケーキ搬出量:16,725t ・有効利用:100% 【内訳】 ・燃料化:11,208t セメント原料:5,517t
		建設副産物のリサイクル	建設副産物(アスファルト塊、コンクリート塊など)のリサイクル	アスファルト塊:23,002t(市内工事) コンクリート塊:8,215t(市内工事) 発生土:64,901m ³
		し尿汚泥の燃料化	し尿汚泥の燃料化に向けて調査研究を進める	情報収集中
		修繕工事副産物のリサイクル及び指導	修繕工事で発生した金属くずのリサイクルプラントへの搬入指示	金属くず:1.84t
		剪定枝のチップ化	維持管理を行っている街路樹や公園内樹木の剪定枝のチップ化等有効利用	チップ量:66.4t
		バイオマスの活用促進に向けた調査・研究	先進市の事例や県の取り組みについて調査、研究する	情報収集中
		廃食用油の活用	①給食調理時に排出される廃食用油の有効利用(家畜用飼料添加物、石鹸等)を図る ②給食物資の包装箱等のリサイクルの実施	①年間排出合計:16,490L ②年間排出合計:60,560kg
		給食残渣の飼料化	「具体的取組み90」と同様	
(38) 環境に配慮したごみ処理体制の充実				
98	資源分別収集の充実	蛍光管の拠点回収	家庭から出る蛍光管(水銀使用製品)を適正に処理するため、公共施設における拠点回収を開始	回収拠点:エコメッセ春日井、高蔵寺・南部ふれあいセンター、知多公民館 回収:553本
		資源分別収集	新聞・雑誌・雑がみ・ダンボール・牛乳パック類・古着・飲料缶・ガラスびん・ペットボトル・プラ容器・金属類・廃食用油を資源分別収集	・総回収量:11,189t ・金属類(スプレー缶等)の適切な出し方について、広報・チラシで啓発
		環境美化・ごみ減量啓発推進事業(「資源・ごみの出し方便利帳」の利用促進)	「具体的取組み83」と同様	
		指定ごみ袋制度	「具体的取組み84」と同様	
99	事業者と連携したリサイクルルートの充実	事業者向けパンフレットの作成	「具体的取組み83」と同様	
100	新たなリサイクル関連制度への対応	リサイクル関連制度の情報収集	リサイクル関連制度などについての情報を収集	情報収集中
		バイオマスの活用促進に向けた調査・研究	「具体的取組み97」と同様	
101	焼却灰の活用の推進	焼却灰の活用	焼却灰をセメント原料として有効活用	焼却灰:2,994.52t
102	環境に配慮したごみ処理施設の整備	汚泥処理施設基幹的設備改良工事	施設の延命化、省エネ及び処理効率の向上、CO ₂ の排出量の削減を目的とする	・平成30年度に整備済
		ごみ収集車両等の更新	ごみ収集車両等の更新について、新規制対応ディーゼル車両の更新も効果的であるが、さらに効果が期待される天然ガス車両等の更新も視野に入れて実施	バックカー車4台、ダンプ車1台を更新
		ごみ処理施設整備(資源化)	リサイクルプラザで鉄、アルミ、金属缶、ガラスびん、ペットボトルの資源化	・飲料缶:267.40t ・ガラスびん:1,556.91t ・ペットボトル:799.77t 計:2,624.08t
		ごみ処理施設(廃熱利用)	「具体的取組み25」と同様	
103	市民・事業者の参画によるごみ処理施策の充実	春日井市廃棄物減量等推進審議会	一般廃棄物の減量及び資源化の促進等を審議	開催回数:2回
104	ごみ処理施設の効率的運用	第1工場蒸気タービンの運用変更	第1工場蒸気タービン発電はFIT導入時の取り決めにより制限があったため、蒸気を最大限使用するため運用を変更した	・第1工場稼働時はタービン発電機の自立運転を実施(平成26年度より) 稼働日数:46日
(39) 責任の明確化と費用負担の適正化				
105	拡大生産者責任の啓発	拡大生産者責任の啓発	事業者に対し、拡大生産者責任の考え方に即し、より環境負荷の少ない製品の使用や過剰包装などの削減に努めるよう啓発	「春日井市ごみ処理基本計画」(平成31年3月改定)の具体的施策に盛り込み、啓発を実施

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
106	事業系一般廃棄物の排出者責任の明確化	グリーンセンター搬入事業系一般廃棄物検査	グリーンセンターに搬入される事業系一般廃棄物の種類及び違法なごみの有無について検査	検査日数:4日(ごみ減量推進課主体:3日 清掃工場連絡会議合同:1日)
107	ごみ処理手数料の適正化の検討	家庭系ごみの有料化	家庭系ごみを有料収集	粗大ごみ、特定廃棄物を有料収集
○14 水の有効利用 (40) 家庭における節水の促進				
108	節水に関する教育・啓発の推進と節水型機器の普及の促進	節水型機器の普及	節水コマの配布	節水コマ:22個
		節水啓発	市民に対する節水の啓発	・市民ホールに啓発ブースを設置し啓発水道週間(6/1~6/7)
		見える化ラベルの活用促進	地球温暖化防止及び節電対策を目的に、照明等のエネルギー使用に伴う二酸化炭素排出量や電力使用量及びエネルギー使用削減による節約金額がひと目でわかるラベル「見える化ラベル」を活用した啓発	・公共施設の該当か所に貼付 ・イベントや窓口等で見える化ラベルを配付
		エコライフDAYの普及啓発	「具体的取組み9」と同様	
109	雨水利用など水の有効利用の促進	雨水貯留施設浸透施設設置補助金(雨水貯留タンク・雨水浸透ます)	「具体的取組み2」と同様	
		雨水貯留施設浸透施設設置補助金(浄化槽転用雨水貯留施設)	「具体的取組み2」と同様	
(41) 大規模事業所・公共施設における水の循環利用の促進				
110	雨水・中水利用の促進	雨水利用(市役所本庁舎)	雨水の有効利用	市庁舎において雨水を貯め、外部散水等に利用
		水質検査水の返送	浄水施設で排水していた水質検査水を原水に戻して再利用(井戸水の有効利用)	・町屋送水場の水質検査水を再利用(29,922㎡/年) ・知多送水場の水質検査水を再利用(14,706㎡/年) ・再利用合計=44,628㎡/年
111	せせらぎづくりなど下水処理水の活用検討	下水処理水の有効利用	処理水の有効利用	場内機器洗浄水、場内樹木散水、機器冷却水及び場内の「金魚」が泳ぐ池に使用
○15 エネルギーの有効利用 (42) 省エネルギーの促進				
112	省エネルギーに関する教育・啓発の推進と省エネルギー型機器の利用の促進	COOL CHOICE啓発事業	各種イベントにて、地球温暖化に資するあらゆる「賢い選択」(COOL CHOICE)を促す啓発活動を春日井市社会福祉協議会、かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議、中部大学等と連携し実施	市民環境フォーラム、市民環境アカデミー、子ども環境アカデミー、エコライフセミナー、エコドライブ講習会、エコワールド、出前講座、消費生活展、市ホームページを通じて啓発を実施
		LED照明の設置促進(防犯灯設置事業費補助金)	犯罪防止や交通事故防止等の目的で、区・町内会・自治会等が防犯灯を設置する事業に対し補助	LED457灯の設置に対し補助
		エコツアー	広報等で募集した市民に、環境関連施設、環境に配慮した企業や工場をバスで巡り、環境やエネルギーなどについて学ぶ機会を提供する	・市民環境アカデミー第3回講座として実施(開催日:11/29 参加者:39人) ・子ども環境アカデミー第3回講座として実施(開催日:11/9 参加者:32人)
		環境家計簿の活用促進	家庭から排出される二酸化炭素排出量が記録できる環境家計簿を作成し、日常生活と地球温暖化が密接に関係していることを認識し、ライフスタイルを見直すきっかけとする	地球温暖化防止への取組みをより多くの家庭で行ってもらうため、「資源・ごみ出しカレンダー」と「環境家計簿」を組み合わせ「環境カレンダー」を作成し、各家庭へ配布
		クール&ウォームシェアスポットの設置	家庭の冷暖房を控え、涼・暖をわかち合うシェアスポットに公共施設を登録	エコメッセ春日井、勤労福祉会館、子育て子育て総合支援館、総合体育館、道風記念館、図書館、都市緑化植物園、サンフロッグ春日井、グルッポふじとう、文化フォーラム春日井 計10施設
		クールビズ、ウォームビズの推進	各種イベント、ホームページ等を活用し啓発する	COOL CHOICE啓発事業として実施
		省エネ・節電セミナー	市民・事業者に対して、専門家によるセミナーを実施し、省エネ・節電の取組みを支援する	・子ども環境アカデミー第3回講座として実施(開催日:11/9 参加者:32人) ・秋のエコライフセミナーとして実施(開催日:10/6 参加者:16人)
		省エネ機器への買換え促進	各種イベント、ホームページ等を活用し啓発する	COOL CHOICE啓発事業として実施
		省エネルギー型水源ポンプの導入	水源ポンプの動力制御をインバータ化し、消費電力を削減	導入台数:1台 場所:町屋第6水源
		省エネルギー行動の実施	エコライフDAY、節電対策期間により職員向けに省エネルギー行動の実践を啓発	・庁内放送での周知 ・節電の実績(7~9月の公共施設の電力使用量:前年度比0.04%増加)
		生産性向上ICT活用した設備の設置補助	先端設備等導入計画の認定を受けた事業者が、IoT、AI等のICT機能を備える設備等を導入する場合に助成金を交付	助成金交付:18件
		節電蛍光灯の使用(全保育園)	節電蛍光灯の使用の促進(1本あたり4Wの節電)	年間約675本
		節電対策	市役所本庁舎や公共施設での節電対策を実施	春日井市節電対策取組要領の策定(冷房設定温度28度、クールビズ、昼休み及び時間外の一斉消灯などの実施)

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		電化製品の効率的な利用促進	各種イベント、ホームページ等を活用し啓発する	COOL CHOICE啓発事業として実施
		ネガワットの普及啓発	省エネ・節電の取組みを促進するため、ネガワットの考え方を普及啓発する	ホームページにて啓発
		エコライフDAYの普及啓発	「具体的取組み9」と同様	
		再生可能エネルギーを利用した発電設備の設置補助	「具体的取組み24」と同様	
		事業の高度化又は効率化のための設備投資補助	「具体的取組み24」と同様	
		打ち水イベント	「具体的取組み25」と同様	
		見える化ラベルの活用促進	「具体的取組み108」と同様	
113	省エネリフォームの推進	ESCO事業	平成23年度から開始した省エネルギーサービス契約により、総合体育館及び温水プールにおけるCO ₂ 排出量と、光熱水の使用量の削減を図る	・削減量:5,648GJ ・ESCO事業:16,776千円
		省エネ診断	エネルギー使用が効率よく運用されているのか、コスト削減は可能かどうかを調査	東神明配水場で実施
		省エネリフォームの推進	「具体的取組み23」と同様	
114	エネルギー多消費型事業形態の見直しの促進	再生可能エネルギーを利用した発電設備の設置補助	「具体的取組み112」と同様	
115	省エネルギーに関する相談窓口の検討	省エネルギーに関する相談窓口の情報提供	省エネルギーに関する相談窓口等について情報提供	一般財団法人省エネルギーセンター「省エネ診断」、環境省「うちエコ診断」についてホームページに掲載
(43) エネルギーの有効利用の促進				
116	ごみ発電・余熱利用の推進	ごみ処理施設(廃熱利用)	「具体的取組み25」と同様	
117	コージェネレーションなど高効率設備の普及の促進	コージェネレーション設備の設置	市民病院にガスタービン(280kW・2基)を設置(平成10年11月設置)	電力:照明、空調に使用 温水(蒸気):空調、洗濯、厨房等に使用
			勤労福祉会館にガスエンジン(9.9kW)を設置(平成22年1月設置)	電力:照明、空調に使用 温水:宿泊棟展望風呂に使用
		燃料電池・蓄電池・HEM Sの設置補助	「具体的取組み24」と同様	
118	深夜電力の有効利用の促進	消費生活展	「具体的取組み86」と同様	
(44) 新エネルギーの普及の促進				
119	家庭・事業所における太陽光・太陽熱・風力など自然エネルギー設備の設置の促進	エコライフセミナー	地球温暖化防止をはじめとするテーマについて外部講師を招き開催	・夏のエコライフセミナー「竹であそぼう! ~水でつぼう作り~」開催日:8/7 参加者:55人 ・秋のエコライフセミナー「水力発電を体感しよう!」開催日:10/6 参加者:16人
		市民環境フォーラム	市民の環境活動への取組みの推進と相互の交流や環境情報の提供	市民環境フォーラム ・かすがい環境賞表彰式 ・春日丘高等学校研究発表「快適な暮らしのために」(令和元年度新規) ・基調講演「動物写真家が語る 自然・命との対峙」 開催日:8/31 場所:東部市民センター 参加者:230人
		住宅用太陽光発電システムの設置補助	「具体的取組み24」と同様	
		燃料電池・蓄電池・HEM Sの設置補助	「具体的取組み24」と同様	
		窓断熱の改修補助	「具体的取組み24」と同様	
		再生可能エネルギーを利用した発電設備の設置補助	「具体的取組み112」と同様	
120	公共施設における自然エネルギー設備の導入の推進	太陽光発電システムの設置	「具体的取組み23」と同様	
121	燃料電池など新エネルギー導入に関する調査・研究	燃料電池・蓄電池・HEM Sの設置補助	「具体的取組み24」と同様	
122	カーボンオフセットの普及の促進	カーボンオフセットの啓発	イベント開催に伴いカーボンオフセットを実施し、啓発用ホームページを作成	・春日井まつり「エコワールド」においてカーボンオフセットを実施 ・オフセット量:1t-CO ₂ ※主体 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
⑥ 環境に配慮した産業				
○16 農地・森林を守る産業				
(45) 持続可能な農業への支援				
123	自然農の取組みの促進	春日井農業祭	夏作、ぶどう及び秋作の年3回の農産物コンクールへの出品者には減農薬の農産物の出品を奨励	・7/13「夏作農産物コンクール」 出品点数:589点 ・8/19「ぶどうコンクール」 出品点数:33点 ・11/9「秋作農産物コンクール」 出品点数:522点
		かすがい農業塾の実施	「具体的取組み60」と同様	
		ふれあい農業公園の整備と啓発	「具体的取組み73」と同様	
124	商店などと連携した地産地消の取組みの促進	地域でとれた食材の学校給食での提供	商店や農家などと連携し、地域でとれた食材を学校給食に利用するなど地産地消の促進	・ふき:589kg ・うらわサボテン:245kg ・チンゲンサイ:930kg ・にんじん:7,106kg ・ブロッコリー:458kg ・たまねぎ:17,712kg ・巨峰:1,106kg ・白菜:508kg ・キャベツ:3,487kg
125	遊休農地を活用した農業体験の場と機会の充実	市民農園整備事業	市街化区域内の農地の有効利用	令和元年度実績なし
126	農業廃棄物の適正処理と有効利用の促進	春日井市環境保全型農業推進	農業用廃プラスチック類(ビニールハウスのビニール、畦シート、マルチ、育苗箱等)及び、農薬の使用済み容器の回収	事業主体: 尾張中央農業協同組合 【回収処理内容】 ・廃プラスチック類:61kg ・農薬の使用済み容器(残農薬を含む):601kg
127	農薬・化学肥料を使用しない農業の啓発	エコファーマーの推進・啓発	「持続性の高い農業生産方式の導入に関する法律」に基づき、化学肥料や農薬の使用を抑えたエコファーマーの推進・啓発を行う	エコファーマー:2人
(46) 森林を保全する産業の創出				
128	間伐材など不用材の活用促進	春日井市公共工事環境配慮指針	公共工事を実施する上で、施設計画、実施設計及び工事施工のそれぞれの段階において環境に配慮し、環境の保全と環境負荷の低減を図る(平成13年度策定)	公共工事において、環境配慮型工法の選択、再生資材の利用、建設副産物の再資源化、建設廃棄物の適正処理に努める
○17 環境に配慮した経営				
(47) 環境に配慮した商店の育成				
129	エコショップ制度の創設による環境配慮型商店の拡大	春日井市ごみ減量3R推進事業所認定制度	「具体的取組み94」と同様	
130	大型店に対する環境配慮の要請	大規模小売店舗立地法に基づく市の意見提出	大規模小売店舗立地法に基づき周辺地域の生活環境配慮のため、市としての意見を県に提出	意見提出:6件
(48) 環境経営に取り組む事業所の育成				
131	各種マネジメントシステムの導入促進による環境管理の推進	企業信用力向上事業助成金	市が、中小企業者のISO認証取得に伴う審査登録費用の一部を補助	助成金交付:1件
132	エコオフィス認定事業の推進	エコオフィス認定事業所の拡大と支援	環境に配慮した取組みを自主的かつ積極的に実施している事業所を「かすがいエコオフィス」として認定することにより、事業者の取組み意欲を高め、環境保全への取組みを促進するとともに、その取組みを広く市民等に周知することにより、市民の環境保全に対する意識の高揚を図る	・認定:3事業所 ・廃止:2事業所(事業所閉鎖、未更新) ・累計63事業所
133	環境保全協定締結事業所の拡大	環境保全協定	環境の保全のため特に必要があると認める場合に事業者と環境保全協定を締結	・締結:0事業所 ・廃止:0事業所 ・覚書締結:0事業所 ・総締結事業所:90事業所
134	地域環境保全活動への参加の促進	河川浄化モデル地区	自発的に河川の水質監視、水質汚濁防止の活動をする地区を河川浄化モデル地区に指定し、地域の住民による河川浄化活動の推進を図る また、各団体から生活排水クリーン推進員を推薦してもらい、生活排水の汚れを減らす啓発活動や、学習会の開催等の活動を実施	・モデル地区:16団体 ・生活排水クリーン推進員:17人
		エコオフィス認定事業所の拡大と支援	「具体的取組み132」と同様	
135	市役所における環境配慮の推進	春日井市役所地球温暖化対策行動指針2020-2030	各部局連携のもと、温室効果ガス排出量の抑制・削減に向けた職員の行動に関する取組みの継続や、公共施設における省エネ設備の導入などの取組みを推進 削減目標:(平成25(2013)年度比)令和12(2030)年度35%	・令和2年3月改定 ・市役所からの温室効果ガス排出量 ○○○○t-CO ₂ ○○.〇%削減(平成25年度比)
		エコライフDAYの普及啓発	「具体的取組み9」と同様	
		低公害車導入	「具体的取組み12」と同様	
		グリーン購入の推進	「具体的取組み14」と同様	
		エコドライブのすすめ	「具体的取組み15」と同様	
		省エネルギー行動の実施	「具体的取組み112」と同様	
		節電対策	「具体的取組み112」と同様	

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		春日井市公共工事環境配慮指針	「具体的取組み128」と同様	
○18 エコビジネス				
(49) エコビジネスの起業・事業化の促進				
136	起業・事業化に関する啓発や交流の場、経営相談などの充実	創業支援	環境ビジネスを含む創業の促進を目的として、創業支援事業計画に基づき、支援を実施する	創業支援事業計画に基づき、創業サポート窓口を設置するなど、創業希望者に対する支援を実施 ・支援件数:97件
137	地元大学と連携したエコプロダクツ共同開発への支援	産学共同研究事業助成金	地元大学と市内事業所が共同研究する場合に補助を実施	助成金交付:0件
(50) コミュニティビジネスの育成・支援				
138	NPO・市民団体による起業・事業化への支援	市民活動支援センター(ささえ愛センター)の運営	NPO・市民団体の地域における情報提供や事業化に関する活動に対する支援	・ささえ愛センターまつり 開催日:4/14 参加団体:64団体 イベント:30事業 来場者:2,700人 ・団体向けセミナー4講座 資金獲得セミナー、組織力アップセミナー、会計セミナー、情報サイト活用講座 ・かすがい市民活動情報サイトサポート 参加者:27人
⑦ 公害防止・環境負荷の低減				
○19 健康な暮らし				
(51) 大気汚染・悪臭の防止				
139	工場など固定発生源対策の推進	環境保全基礎講習会	市内事業者を対象として、公害関係法令の概要などを説明し理解を深め、公害の未然防止を図る	開催日:11/27 参加者:51人
		環境保全協定等による指導	環境保全協定締結事業場等の立入調査、排出状況の測定結果報告により、協定基準の遵守等を指導 環境保全協定に基づく事前協議を実施	・立入調査:39件 ・事前協議:6件 ・自主測定結果確認:74件
		事業所立入(悪臭・大気関係工場)	粉じん発生施設関係工場、悪臭関係工場等の立入を行い、規制基準の遵守等を指導	・粉じん発生施設に関する事業場立入:21件 ・粉じん発生施設以外の大気汚染に関する事業場立入:4件 ・悪臭に関する事業所立入:37件
		事前協議	春日井市生活環境の保全に関する条例に基づき事前協議を実施	環境保全計画書審査:25件
		届出審査	大気汚染防止法及び県民の生活環境の保全等に関する条例に基づく一般粉じん発生施設等に係る届出審査、同県条例に基づく悪臭関係工場の届出審査	・大気汚染防止法に基づく一般粉じん発生施設届出審査:10件 ・県民の生活環境の保全等に関する条例に基づく粉じん発生施設届出審査:14件 ・県民の生活環境の保全等に関する条例に基づく悪臭関係工場等届出審査:19件
140	自動車排出ガスの抑制対策	エコドライブ講習会	「具体的取組み15」と同様	
		エコドライブステッカー	「具体的取組み15」と同様	
		エコドライブのすすめ	「具体的取組み15」と同様	
		エコワールド	「具体的取組み15」と同様	
		地域交通安全教室	「具体的取組み15」と同様	
141	野焼き・簡易焼却炉による焼却行為の防止	野焼き等焼却行為禁止の啓発	広報、パンフレット、ホームページにより野焼き禁止を啓発行為者に対して指導を実施	・苦情申立による発生源者の指導:39件 ・広報、パンフレット配布、ホームページの掲示により、野焼き等焼却行為禁止を啓発
(52) 水質汚濁の防止				
142	工場など固定発生源対策の推進	事業所立入(水質関係工場)	特定事業場等の立入、水質検査を行い、規制基準の遵守等を指導	立入調査:126件(内水質検査:100件) 【内訳 重複あり】 ・特定事業場:101件(内採水検査:87件) ・公害防止協定等締結事業場:31件(内採水検査:28件) ・その他事業場:14件(内採水検査:3件) ・指導(文書指導):16件(改善勧告:0件、改善指導:7件、改善通知:9件) ・行政処分:0件
		届出審査	水質汚濁防止法の届出審査	水質汚濁防止法に基づく届出審査:85件
		エコドライブのすすめ	「具体的取組み15」と同様	
		環境保全基礎講習会	「具体的取組み139」と同様	
		環境保全協定等による指導	「具体的取組み139」と同様	
143	公共下水道の整備	公共下水道の整備	公共下水道の面的整備	整備:7.5ha(普及率68.91%)
		下水切替普及活動	公共下水道供用開始区域内の未接続家屋所有者等に対して、直接訪問し公共下水道への早期切替を依頼	年間3,541件

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		下水道啓発活動	下水道普及パネル、排水設備パネルの展示、パンフレットの配布等で公共下水道の啓発・PRを実施	「下水道の日」関連行事 実施期間:9/4～9/10
		排水設備審査(公共下水道区域)・事業所立入	排水設備確認及び完了検査 事業所の立入・水質検査	・申請:1,391件 ・検査:1,305件 ・立入調査:45件 ・指導:17件
144	合併処理浄化槽の設置や単独浄化槽からの転換の促進	環境配慮型合併処理浄化槽の設置補助	生活排水による公共用水域の水質汚濁を減少させる目的で、公共下水道事業認可区域外で個人の専用住宅に合併処理浄化槽を設置する場合の工事費用の一部を補助	・補助基数:214基 ・補助金額:72,478千円(26年度から重点地域を定め、転換に伴う補助を増強。令和元年度より転換に伴う配管工事に対しても補助を開始) ・広報、パンフレット配布、ホームページの掲示等により、合併処理浄化槽設置促進を啓発するとともに、県・浄化槽協会協力のもと商業施設にて啓発キャンペーンを実施 ・管工事業協同組合と協力し消費生活展で啓発を実施
145	河川汚濁事故への対応	公共用水域水質異常時の対応	河川水質異常発生の際、状況調査、発生源指導を実施	水質関係公害苦情:32件 【内訳】 ・工場・事業場:18件(特定事業場:7件、特定事業場以外:11件) ・建設作業:1件 ・家庭生活(浄化槽等):3件 ・車両の事故・故障:4件 ・自然現象:2件 ・不法投棄:1件 ・原因不明:3件 ・苦情のうち、河川等水質異常に係る調査:18件
		尾張東部環境保全連絡協議会、庄内川水系水質保全連絡協議会、水・地盤環境行政に係る愛知県・政令市連絡会議	「具体的取組み62」と同様	
146	地下水の水質保全	事業所立入(土壌・地下水関係)	特定事業場等の立入を行い有害物質の適正管理、地下浸透の防止を指導	特定事業場立入:101件
		地下水水質調査	水質汚濁防止法に基づき定められる測定計画に基づき、概況調査(市内を5kmメッシュに区分したメッシュから新たな調査井戸を選定)を1地点で実施 また、汚染判明時には汚染井戸周辺地区調査を実施するとともに、地下水汚染の継続的な監視や定期モニタリング調査を実施	測定計画に基づく概況調査 ・概況調査:上田桑町(1井戸) ・定期モニタリング調査:牛山町(2井戸)、鷹来町(2井戸)、神屋町・明知町(7井戸)、美濃町・勝川新町(3井戸)、長塚町(1井戸)、気噴町・白山町・高蔵寺町(5井戸)、内津町(2井戸) ・汚染井戸周辺地区調査:御幸町(2井戸)、坂下町(3井戸)
147	河川浄化活動など市民活動の促進	河川浄化モデル地区	「具体的取組み134」と同様	
(53) 騒音・振動の防止				
148	道路交通対策の推進	自動車交通騒音、道路交通騒音調査	「具体的取組み7」と同様	
149	航空機騒音対策の促進	学習等供用施設等整備	学習等供用施設及び移転補償跡地の整備	学習等供用施設の改修工事:4か所
		春日井市飛行場周辺対策市民協議会	春日井市飛行場周辺対策市民協議会による要望活動等(騒音の低減、安全飛行の徹底、周辺環境対策の充実)	県内運動2回、中央運動1回、大阪運動1回、申し入れ7回
		機能回復工事	対象区域(コンター)において、昭和57年3月30日以前に建築された住宅の防音工事、防音工事から10年以上経過した空調機の取替工事(機能回復工事)、機能回復工事から10年以上経過した空調機の取替工事(再更新工事)、再更新工事から10年以上経過した空調機の取替工事(再々更新工事)を実施	防音工事(未実施)0件、防音工事(告示日後)0件、機能回復(未実施)工事12台、機能回復(告示日後)工事0台、再更新工事37台、再更新(告示日後)0台、再々更新4台
		航空機騒音測定	24時間常時測定2地点、短期測定2地点について実施	・常時測定:花長学習等供用施設(春日井市実施)環境基準不適合、味美ふれあいセンター(愛知県実施)【集計中】 ・短期測定:味美上ノ町学習等供用施設、勝川南部学習等供用施設 1地点環境基準適合(勝川南部学習等供用施設)
150	工場・事業場・建設業対策の推進	事業所立入(騒音・振動関係)	特定工場等の立入を行い、規制基準等の遵守を指導	・騒音関係立入調査:49件(特定工場13件、その他の事業場19件、建設作業17件) ・振動関係立入調査2件(特定事業場0件、建設作業2件)
		届出審査	騒音規制法、振動規制法、県民の生活環境の保全等に関する条例に基づく届出審査	・騒音規制法に基づく届出審査:42件 ・振動規制法に基づく届出審査:31件 ・県民の生活環境の保全等に関する条例に基づく届出審査(騒音関係49件、振動関係60件) ・特定建設作業実施届出審査:1,195件
		環境保全基礎講習会	「具体的取組み139」と同様	
		環境保全協定等による指導	「具体的取組み139」と同様	

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
151	近隣騒音対策の推進	騒音指導(近隣騒音)	近隣騒音苦情に係る発生源の立入調査を行い規制基準等の遵守を指導	立入調査:12件(営業騒音、家庭生活騒音)
(54) 土壌汚染の防止				
152	工場などにおける土壌汚染の防止	届出審査及び事前協議	土壌汚染対策法、県民の生活環境の保全等に関する条例、春日井市土壌汚染対策法施行細則に基づく届出審査、春日井市生活環境の保全に関する条例又は春日井市土砂等の埋立て等に関する条例に基づき事前協議を実施	<ul style="list-style-type: none"> 土壌汚染対策法に基づく届出審査:34件 県民の生活環境保全に関する条例に基づく届出審査:31件 春日井市土壌汚染対策法施行細則に基づく土地利用状況の報告:24件 市生活環境の保全に関する条例に基づく届出審査:0件 市土砂等の埋立て等に関する条例に基づく届出審査:108件
		尾張東部環境保全連絡協議会、庄内川水系水質保全連絡協議会、水・地盤環境行政に係る愛知県・政令市連絡会議	「具体的取組み62」と同様	
		環境保全基礎講習会	「具体的取組み139」と同様	
		事業所立入(土壌・地下水関係)	「具体的取組み146」と同様	
153	土壌汚染事故への対応	土壌汚染拡散措置の実施	汚染の拡散を防ぐための応急措置及び恒久措置の実施を指導	土壌汚染報告:3件
(55) 不法投棄の防止				
154	不法投棄の監視・連絡体制の充実と警察などとの連携・指導強化	自主防犯団体等との不法投棄パトロール	不法投棄を未然に防止し、快適な住環境を確保するため、自主防犯団体と市が合同パトロールを行う	<ul style="list-style-type: none"> 自主防犯団体 篠木・篠原校区防犯協会 味美連合区防犯協会 牛山区防犯パトロール隊 白山防犯協会 高座校区防犯協会 各団体と合同パトロールを1回実施 地域住民参加数:20人
		不法投棄監視カメラ	不法投棄を監視するカメラを設置	累計16台設置
		不法投棄に伴う指導	不法投棄に伴う苦情等により調査を実施し、必要に応じて愛知県、警察と連携を図り指導を実施	<ul style="list-style-type: none"> 不法投棄:364件 ルール違反:188件
155	ポイ捨て・ふん害などに対する市民モラルの向上と地域における取組みの検討	ポイ捨て・ふん害防止事業	拠点美化事業、地域環境美化事業、ポイ捨てふん害防止啓発事業、クリーン大作戦	<ul style="list-style-type: none"> 環境美化推進運動(JR主要駅等でのポイ捨て防止啓発、市民納涼祭りでポイ捨て・ふん害防止啓発、ふれあい緑道でのポイ捨て・ふん害防止啓発) 地域環境美化事業(学校、事業所等の美化活動の支援) ポイ捨て・ふん害防止啓発事業(駅周辺環境美化活動、ふん害防止チラシの配付) クリーン大作戦及びペンキ塗り 参加者:延べ83,421人
(56) 暮らしに影響を及ぼす環境リスク対策の推進				
156	新たな規制化学物質の調査の実施と情報提供	大気汚染調査(ダイオキシン類等大気汚染物質)	市内の大気中のダイオキシン類及び揮発性有機化合物濃度を測定	<ul style="list-style-type: none"> 大気中ダイオキシン類:出川保育園と勝川南部学習等供用施設の2地点 2地点とも環境基準に適合 大気中揮発性有機化合物:市役所始め4地点 各地点、項目すべて環境基準の値を下回っている
		光化学スモッグ、PM2.5情報の周知	光化学スモッグ注意報等情報、PM2.5注意喚起情報に関係機関に配信	<ul style="list-style-type: none"> 光化学スモッグ注意報:1回発令 PM2.5注意喚起情報:発令なし
157	未規制化学物質・健康影響要因の情報収集と提供	春日井市公共建築物シックハウス対策指針	公共建築物の建設及び管理にあたり、市民が利用する施設の室内空気中の化学物質濃度の低減化を図る	ホームページでシックハウスに関する情報提供
〇20 地球環境の保全				
(57) 地球温暖化対策の推進				
158	温室効果ガスの排出抑制の推進	省エネルギー対策	<ul style="list-style-type: none"> グリーンセンターの省エネルギー活動の効果的な推進を図るため、省エネルギー対策委員会を設置し、適正な施設設備の維持管理に努める 市民病院の省エネルギー活動の効果的な推進を図るため、省エネルギー対策委員会を設置し、適正な施設設備の維持管理に努める 	<ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー対策委員会の開催:4回 省エネルギー対策活動の実施 節電対策の年間継続実施 省エネルギー対策委員会の開催:1回 省エネルギー対策活動の実施 節電対策の年間継続実施
		エコライフDAYの普及啓発	「具体的取組み9」と同様	
		低公害車導入	「具体的取組み12」と同様	
		エコドライブ講習会	「具体的取組み15」と同様	
		エコドライブステッカー	「具体的取組み15」と同様	
		エコドライブのすすめ	「具体的取組み15」と同様	
		住宅用太陽光発電システムの設置補助	「具体的取組み24」と同様	

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		燃料電池・蓄電池・HEMSの設置補助	「具体的取組み24」と同様	
		窓断熱の改修補助	「具体的取組み24」と同様	
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		見える化ラベルの活用促進	「具体的取組み108」と同様	
		環境家計簿の活用促進	「具体的取組み112」と同様	
		省エネルギー型水源ポンプの導入	「具体的取組み112」と同様	
		ネガワットの普及啓発	「具体的取組み112」と同様	
		エコライフセミナー	「具体的取組み119」と同様	
159	家族等で実施する取組みの検討及び推奨	エコライフDAYの普及啓発	「具体的取組み9」と同様	
		子ども環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		エコクッキングの実施	「具体的取組み83」と同様	
		ネガワットの普及啓発	「具体的取組み112」と同様	
		エコライフセミナー	「具体的取組み119」と同様	
160	地球温暖化対策実行計画の推進	春日井市地球温暖化対策実行計画2019-2030	市域全体における温室効果ガスの排出抑制などの施策を総合的かつ計画的に推進 削減目標：(平成25(2013)年度比) 令和12(2030)年度 26% (総量)	・平成31年3月改定 ・温室効果ガス排出量(平成30年度) 〇〇〇〇 t-CO ₂ 〇.〇%削減(平成25年度比)
		グリーン購入の推進	「具体的取組み14」と同様	
		省エネルギー行動の実施	「具体的取組み112」と同様	
		春日井市役所地球温暖化対策行動指針	「具体的取組み135」と同様	
161	地球温暖化対策に関する市民意識の高揚	各種イベントでの情報提供	イベント等で地球温暖化対策に関する情報を提供	市民環境フォーラム、市民環境アカデミー、子ども環境アカデミー、エコライフセミナー、エコドライブ講習会、エコワールド、出前講座、消費生活展を通じて啓発を実施
		ホームページ・広報等による情報提供	6月の環境月間、12月の地球温暖化防止月間等に併せて、家庭でできる取組み等を啓発	・6/1号「6月は環境月間です」 ・12/1号「未来のために、いま選ぼうCOOL CHOICE」
		エコライフDAYの普及啓発	「具体的取組み9」と同様	
		エコドライブ講習会	「具体的取組み15」と同様	
		エコドライブステッカー	「具体的取組み15」と同様	
		打ち水イベント	「具体的取組み25」と同様	
		公共施設への緑のカーテン設置	「具体的取組み26」と同様	
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		見える化ラベルの活用促進	「具体的取組み108」と同様	
		COOL CHOICE啓発事業	「具体的取組み112」と同様	
		エコツアー	「具体的取組み112」と同様	
		クール&ウォームシェアスポットの設置	「具体的取組み112」と同様	
		環境家計簿の活用促進	「具体的取組み112」と同様	
		ネガワットの普及啓発	「具体的取組み112」と同様	

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		エコライフセミナー	「具体的取組み119」と同様	
162	森林の保全と緑化の推進	街路樹の整備・管理	「具体的取組み7」と同様	
		公共施設への緑のカーテン設置	「具体的取組み26」と同様	
		保存樹等指定	「具体的取組み29」と同様	
		公園植栽整備	「具体的取組み30」と同様	
163	エコアクションポイントの導入の検討	エコファミリー支援事業	環境活動に関心のある家族を「エコファミリー」として登録し、かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議が主催するイベントに参加することによりポイントを付与	登録数:68組247人
164	温暖化対策計画書の導入の検討	温暖化対策計画書の提出指導	県の地球温暖化対策計画書制度(内容評価、公表、助言等)を活用し、開発行為等の事前協議時に県への計画書提出について事業者へ通知	対象件数:33件
(58) オゾン層の保護				
165	フロン排出抑制の促進	春日井市生活環境の保全に関する条例の周知	都市生活型公害や地球環境問題への対策、事業所等の公害防止などを盛り込んだ条例の内容を周知する	環境関係の催しで啓発コーナーを設けパンフレットを配布するとともに、市ホームページにて啓発を実施
166	適切なフロン回収の促進	春日井市生活環境の保全に関する条例の周知	「具体的取組み165」と同様	
(59) その他の地球環境問題への取組み				
167	公共工事における熱帯材の使用抑制などの推進	熱帯材使用抑制(道路・側溝整備、区画整理事業区域内)	公共工事環境配慮指針により公共工事における型枠の熱帯材の使用抑制及び指導	熱帯材の型枠使用量:0
		鋼製土留材等使用(上水道施設整備工事)	鋼製土留材及び代替型枠を使用	・工事:15件 ・面積:1,313.6㎡
		鋼製矢板使用(公共下水道整備区域内)	鋼製矢板を使用	・工事:1件 ・面積:22.5㎡
168	酸性雨調査の実施と対策の検討	酸性雨調査	市内の酸性雨の状況を把握するため酸性度を測定	分析項目:pH(平均値:5.03)
		酸性雨についての情報収集	愛知県や近隣である名古屋市の調査結果を収集・検討する	愛知県及び名古屋市の調査結果を確認
O21 環境監視活動				
(60) 環境測定・監視の推進				
169	環境測定・監視の推進	環境監視体制	監視測定計画に基づき環境監視を実施	大気、水質、騒音、地盤沈下等を測定
170	市民による簡易な環境測定の促進と環境保全意識の高揚	河川浄化モデル地区	「具体的取組み134」と同様	
171	環境調査施設の充実	環境教室	実験を中心とした、環境教室の開催	・親子おもしろ実験室 参加者:73人 「川の水の簡易測定による環境分析体験」、「化学変化を目で見てみよう」、「自分だけのスノードーム作り」、「液体窒素の実験」
		分析機器整備	分析機器の整備	大気中二氧化硫測定装置、インキュベーター、高圧滅菌機、定温乾燥機、送風定温恒温機、純水製造装置、pH計、ロープ式水位計、
		分析実習および施設見学	市内中学生等の総合学習、職場体験学習、施設見学を受入 内容は、身近な河川の水質調査、顕微鏡観察、騒音調査、悪臭試験、施設見学	中学校:2校 参加者:9人
(61) エコチェック手法の充実				
172	環境配慮状況の把握・評価	市内に立地する事業者との事前協議における環境配慮型建築の導入啓発	県の建築物環境配慮制度(計画審査、指導助言、公表等)を活用し、開発行為等の事前協議時に県への計画書提出について事業者へ通知	対象件数:50件
		低炭素建築物新築等計画の認定に伴う指導	「具体的取組み24」と同様	
173	環境負荷量の把握・啓発	エコライフDAYの普及啓発	「具体的取組み9」と同様	
		グリーン購入の推進	「具体的取組み14」と同様	
		見える化ラベルの活用促進	「具体的取組み108」と同様	
		環境家計簿の活用促進	「具体的取組み112」と同様	
174	環境汚染物質排出・移動登録(PRTR)制度の促進に関する調査・研究	PRTR制度の事業者の取組促進	PRTR制度(化学物質の排出量把握)における事業者への情報提供	・化学物質に関する法規制、県民の生活環境の保全等に関する条例による規制、春日井市内の化学物質の排出量等の情報について、ホームページにより情報提供を実施 ・事業場立入調査等の契機に必要に応じ、市内事業者に対し法概要などの情報提供を実施

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
(62) 各種事業における環境影響の把握と対策の促進				
175	環境影響に関する調査の充実	環境影響評価	環境影響評価の手続きに係る市の意見の提出	尾張都市計画事業に係る環境影響評価事後調査報告書に対する意見の提出
176	環境データの蓄積と利用の推進	環境調査報告書	水質・大気など市内の環境調査結果を取りまとめた「環境調査報告書」を作成し、市ホームページに掲載	・環境調査報告書(令和元年版)を作成 ・環境基準適合状況を市ホームページに掲載
第4節 ネットワークを活用し、環境市民が育つまち・春日井				
⑧ 環境市民				
○22 環境学習への参加				
(63) イベントなどによる環境啓発の充実				
177	市民と連携したエコイベントの開催	かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議による自主事業	自主イベントによる環境啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・5/18「藤前干潟クリーン大作戦!!」への参加 場所: 藤前干潟及び新川・庄内川河口付近 参加者:17人 ・6/2「庄内川アダプトと水生生物調査」 場所: 庄内川右岸河川敷(高蔵寺グラウンド) 参加者:50人 ・6/8「ホテルの観察会」 場所: 少年自然の家及び野草園 参加者:61人 ・7/6「庄内川アダプト」 場所: 庄内川右岸河川(敷熊野グラウンド) 参加者:8人 ・7/11 中部大学「サマーフェスティバル」への参加 場所: 中部大学(不言実行館前) 参加者:4人 ・8/4林間学校「竹あかりをつくろう」 場所: 潮見坂平和公園 参加者:62名 ・10/13「答志島奈佐の浜海岸清掃」への参加 場所: 三重県鳥羽市 答志島 参加者:5人 ・12/11 中部大学「お〜い 温活」への参加 場所: 中部大学 参加者5人 ・1/18「親子で楽しくエコ・クッキング」 場所: 東邦ガスクッキングサロン春日井 参加者:27人 ・2/1 冬のエコツアー「鳳来寺山の自然を感じよう!」 場所: 鳳来寺山自然科学博物館(新城市) 参加者:40人
		エコワールド	「具体的取組み15」と同様	
		消費生活展	「具体的取組み86」と同様	
		エコライフセミナー	「具体的取組み119」と同様	
		市民環境フォーラム	「具体的取組み119」と同様	
178	テーマ別講演会などの開催	エコドライブ講習会	「具体的取組み15」と同様	
		子ども環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		エコライフセミナー	「具体的取組み119」と同様	
		市民環境フォーラム	「具体的取組み119」と同様	
179	春日井まつりなどにおける環境ブースの開設	環境ブースでの啓発	かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議が環境ブースを開設し、啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・わいわいカーニバル 内容: 生き物ウッドペイント、活動展示 場所: 落合公園 開催日: 5/12 参加者: 600人 ・消費生活展 内容: 活動展示、クイズラリー 場所: 市役所 開催日: 6/7,8 ・市民環境フォーラム 内容: 活動展示 場所: 東部市民センター 開催日: 8/31 参加者: 230人 ・エコワールド 内容: 生き物ウッドペイント 場所: 中央公園 開催日: 10/19,20 参加者: 1,690人
		エコワールド	「具体的取組み15」と同様	
180	エコライフDAYの啓発などの充実	エコライフDAYの普及啓発	「具体的取組み9」と同様	
		打ち水イベント	「具体的取組み25」と同様	
(64) 多様な場における環境学習の推進				
181	生涯学習における環境学習の充実	少年自然の家周辺での自然学習	「具体的取組み74」と同様	
		自然環境学習会	「具体的取組み74」と同様	
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		エコメッセフェスタ	「具体的取組み83」と同様	
		公民館講座	「具体的取組み87」と同様	
		公民館まつり	「具体的取組み87」と同様	

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		エコツアー	「具体的取組み112」と同様	
		かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議による自主事業	「具体的取組み177」と同様	
182	事業所における環境学習の促進	環境講演会	事業所における環境学習の支援等	市職員がパナソニック エコシステムズ㈱にて講演
		エコライフDAYの普及啓発	「具体的取組み9」と同様	
183	家庭における環境学習の促進	ふれあい教育セミナー	幼稚園や小中学校の保護者等が構成するグループで、家庭教育の大切さや役割について再認識するとともに子どもの生活の場の安全を確保するため、学校、幼稚園と地域が連携できるようセミナーを開催	開催回数:2回(小学校:1校、中学校:1校)
		エコライフDAYの普及啓発	「具体的取組み9」と同様	
		子ども環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		環境家計簿の活用促進	「具体的取組み112」と同様	
		エコライフセミナー	「具体的取組み119」と同様	
(65) 学校などにおける環境教育・環境学習の推進				
184	幼児期に対応した環境教育の充実	環境教育・環境学習(保育園)	遊び、紙芝居、絵本等を通じて子どもたちの環境に対する自覚を高める(全園で実施) 環境教育に関する掲示物の工夫、環境メッセージを保護者へ絵を描くなどして啓蒙、リサイクルの推進(ペットボトルの再利用、牛乳パックでの作品作り)など	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画に基づいた環境指導の実施 ごみの分別、減量の実施(全園で実施) 環境人形劇等の上演 廃品の利用、遊具を使い遊ぶ 園だよりに環境問題を載せる 年長児のごみ集め当番実施 コンポストによる堆肥化 手作り環境カルタ、紙芝居等による意識づけ 運動会の種目、発表会の課題に環境の内容を取り入れている 環境の日の設定(全園) 雨水(雨水タンク)の利用 トイレトペーパーの使用長さの表示 野菜の栽培 公園清掃、ごみ拾い散歩 環境に関する歌を歌ったり、体操をする 家庭からいただいたリサイクル絵本の活用 緑のカーテンの実施 等 環境紙芝居の読み聞かせ(中学校連携事業)(令和元年度新規)
		わんぱくECOチャレンジ	箸・ランチョンマット作りを通じてリサイクル・ごみ減量を学ぶほか、物を大切にすることを目的としたプログラムを中部大学幼児教育学科学生が企画運営	坂下北保育園、藤山台子どもの家にて実施 開催回数:5回 参加者:94人
		ふれあい講座(短期講座)	親子(3歳～小学生)を対象に講座を実施	令和元年度実績なし
		ちびっこ冒険レンジャー大集合	「具体的取組み77」と同様	
		青空教室の実施(保育園・幼稚園)	「具体的取組み83」と同様	
		エコライフセミナー	「具体的取組み119」と同様	
185	初等・中等教育に対応した環境教育の充実	総合学習(環境)	総合的な学習の時間を活用した環境学習の実施 ゴミ問題、リサイクル、地域清掃(公園・川)、水の学習、森の学習、地域の環境調査(川の水質や水生生物の調査、植生調査など)、ビオトープでの飼育栽培活動、地球環境問題	実施学校数 ・小学校:34校(3年生:7校 4年生:24校 5年生:21校 6年生:5校) ・中学校:6校(1年生:4校 2年生:6校 3年生:3校)
		環境絵画コンクール	企業が主催する子どもたちの環境保全意識を高めるための「環境絵画コンクール」を後援し、特別賞(春日井市長賞)受賞作品をごみ収集車にラッピング ごみ収集車を小学校の青空教室にて使用することで、子どもたちに環境保全について啓発	春日井市長賞受賞作品テーマ「水と命」 <ul style="list-style-type: none"> エコワールド、エコメッセにて受賞作品を展示 エコメッセフェスタにて、春日井市長賞の表彰式を開催、ラッピング車両を展示
		高校連携事業	高校生の環境活動を支援し、次世代を担う学生の環境意識の高揚を図り、自主的な活動を促進	市民環境フォーラムにおいて研究発表を実施 春日丘高等学校研究発表「快適な暮らしのために」 発表者:5人
		中学校連携事業	中学生の環境活動を支援し、次世代を担う学生の環境意識の高揚を図り、自主的な活動を促進	小野保育園にて環境紙芝居の読み聞かせを実施 対象:年長年中(4クラス)
		出前講座	地球温暖化に関する説明をし、環境問題への意識の高揚を図るため講座を実施	<ul style="list-style-type: none"> 授業(講師:気象予報士) 対象:小学5年生(6クラス) 参加者:194人 授業(講師:市職員) 対象:小学2年生(3クラス) 参加者:65人 サマースクール:6回 参加者:159人 放課後なかよし教室:7回 参加者:219人
		エコワールド	「具体的取組み15」と同様	

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		アゲハチョウ飼育セットの市内小学校への無償提供活動	「具体的取組み55」と同様	
		子ども環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		自然環境学習会	「具体的取組み74」と同様	
		地域子ども会及び小学校の環境学習支援	「具体的取組み74」と同様	
		ちびっこ冒険レンジャー大集合	「具体的取組み77」と同様	
		青空教室の実施(小学生)	「具体的取組み83」と同様	
		クール&ウォームシェアスポットの設置	「具体的取組み112」と同様	
186	こどもエコクラブ活動の促進	こどもエコクラブ	こどもエコクラブ((公財)日本環境協会に登録)の活動を支援し、将来の環境まちづくりを担う子どもたちの環境に関する興味と関心を高め自主的な活動を促進	登録数:3団体 登録者数:計79人(内 子ども57人)
〇23 自発的市民活動とネットワーク				
(66) 環境活動団体の育成・支援				
187	市民活動支援施設の活用	市民活動支援センター(ささえ愛センター)の運営	「具体的取組み138」と同様	
188	環境活動・消費者団体への支援策の充実	かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議	市民、事業者、行政が協働し、環境まちづくりを推進する組織として平成14年12月設立	・会員数:58(市民:36人、市民団体:15団体(団体構成員498人)、事業者:7事業者) ・構成員数:541
		エコワールド	「具体的取組み15」と同様	
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		フリーマーケット	「具体的取組み88」と同様	
189	環境活動・消費者団体の紹介媒体の充実	消費生活展	「具体的取組み86」と同様	
		市民活動支援センター(ささえ愛センター)の運営	「具体的取組み138」と同様	
190	市民環境フォーラムの開催	市民環境フォーラム	「具体的取組み119」と同様	
191	「かすがい環境賞」による顕彰	かすがい環境賞	環境の保全に関し、学校や地域において積極的な環境保全活動の取組みを行っている市民又は団体を表彰	・個人:富田 雅巳、望月 恒徳 ・団体:味美小学校区コミュニティ、愛知県たばこ販売協同組合尾張/春日井支部
(67) 地域における環境活動の促進				
192	地域活動への支援	水生生物の調査	河川愛護や水質浄化などへの意識向上を図るため、河川に生息する生物を採取し、水質の状態を判定する水生生物調査を実施	場所:内津川 参加者:51人(松本子ども会)
		緑のクリーンプロジェクト	「具体的取組み50」と同様	
		河川浄化モデル地区	「具体的取組み134」と同様	
193	環境監視・指導体制への地域住民の参加	河川浄化モデル地区	「具体的取組み134」と同様	
(68) 市民、事業者、専門家、市などの交流・協働の促進				
194	市民・事業者との協働組織への支援	エコファミリー支援事業	「具体的取組み163」と同様	
		かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議	「具体的取組み188」と同様	
195	市民・事業者との協働事業の推進	エコワールド	「具体的取組み15」と同様	
		エコツアー	「具体的取組み112」と同様	
		市民活動支援センター(ささえ愛センター)の運営	「具体的取組み138」と同様	
		かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議による自主事業	「具体的取組み177」と同様	
		環境絵画コンクール	「具体的取組み185」と同様	
		高校連携事業	「具体的取組み185」と同様	
		中学校連携事業	「具体的取組み185」と同様	
		かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議	「具体的取組み188」と同様	

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
196	人材交流・共同事業の実施など地元大学との連携	SDGs未来都市を考える春日井市民フォーラム	大学からの問題提起や市民団体の取組み発表を通して、企業や行政機関との今後の協働の可能性から持続可能な社会づくりを考える市民フォーラムを開催	開催日:1/25 場所:中部大学 主催:中部大学 共催:春日井市、春日井商工会議所
		中部大学との相互協力の強化に関する協定	相互協力事項「環境分析、データ収集において連携を強化し、環境浄化関連施設に関する事項について技術協力、共同研究」に関連して、審議会等の委員に大学教授等を委嘱するもの	・「廃棄物減量等推進審議会委員」として教授2名に委嘱(ごみ減量推進課) ・「環境審議会委員」として教授3名に委嘱(環境政策課)
		中部大学連携事業	中部大学との連携により、市域温室効果ガスの削減と、事業により導入された設備を環境学習へ活用することで、市民の環境意識の高揚を図る次世代を担う学生の環境意識を高め、環境活動のリーダーを育成する	・エコワールド ・市民環境アカデミー ・かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議 ・わんぱくECOチャレンジ
197	経済団体との連携	節電協力	春日井商工会議所に節電協力を依頼	会報(会議所ニュース)掲載による節電周知
		COOL CHOICE啓発事業	「具体的取組み112」と同様	
198	産官学民の交流の場(サロン)の創設	かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議(運営会議)	環境に関する議論の場、意見交換の場として、かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議運営会議を設置	運営会議:12回開催
(69) 広域的連携・交流の推進				
199	流域での地域間連携と共同環境対策の推進	尾張東部環境保全連絡協議会、庄内川水系水質保全連絡協議会、水・地盤環境行政に係る愛知県・政令市連絡会議	「具体的取組み62」と同様	
200	環境先進都市・団体などとの交流の充実	行政調査	今後の効果的な施策実施のため、環境先進都市の取組みを現地調査する	新たな収集体制構築について調査 ・神奈川県藤沢市 環境事業センター ・東京都中野区 清掃事務所、南中野事務所 ・東京都豊島区 豊島清掃事務所
		国際交流ルーム運営管理	外国人住民を含む市民の異文化交流を促進し、多文化共生社会の実現に向けた市民活動を支援する	春日井市国際交流ネットワークから管理従事者を募り運営
		姉妹都市交流事業	グローバル化が進むなか、市民レベルでの国際交流を深め、姉妹都市カナダ・ケローナ市との安定した交流を進める	春日井市姉妹都市市民の会に、コロナ青年大使歓迎事業を委託
⑨ 学習・ネットワーク基盤 ○24 環境まちづくりのための基盤 (70) 人材の育成				
201	エコスタッフの育成	環境リーダーの育成	自然環境保全活動推進員など環境活動リーダーの育成を目的としたセミナーの実施	自然環境保全活動推進員ステップアップ講座 開催回数:6回 ・「ギフチョウの成体数調査」場所:弥勒山、道樹山、大谷山 参加人数:全4日間延べ45人 ・「ツバメ調査」場所:6小学校区 参加人数:延べ75人 ・「竹林の整備」場所:潮見坂平和公園 参加人数:19人 ・「セミの抜け殻」場所:都市緑化植物園及びその周囲 参加人数:17人 ・「怪我の予防」場所:春日井市役所会議室 参加人数:22人 ・「外来動物」場所:春日井市役所会議室 参加人数:22人
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		中部大学連携事業	「具体的取組み196」と同様	
202	市職員による出前講座の推進	交通安全教室	小学生、幼稚園児、保育園児、高齢者、地域住民を対象に実施	開催回数:延べ95回 参加者:15,043人
		出前講座	「具体的取組み185」と同様	
(71) 環境学習・環境活動プログラムの充実				
203	環境学習・環境活動プログラムの開発・蓄積・活用	少年自然の家活動資料作成	東部丘陵の自然の様々な側面から環境を考えるプログラムを、市内小学校の野外学習のプログラムとして提供	参加者1,380人
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
204	フィールドワーク・ワークショップなど体験型学習の普及	少年自然の家周辺での自然学習	「具体的取組み74」と同様	
		自然環境学習会	「具体的取組み74」と同様	
		子ども環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		市民環境アカデミー	「具体的取組み74」と同様	
		東海自然歩道ガイド作成	「具体的取組み76」と同様	

具体的取組み番号	具体的取組み	事業名	事業内容	令和元年度
		エコツアー	「具体的取組み112」と同様	
		こどもエコクラブ	「具体的取組み186」と同様	
(72) 環境関連施設の整備・充実				
205	環境活動団体などの活動拠点の整備	調査地の提供	環境活動団体、調査研究グループなどの活動、調査に対し、積極的に管理地域内で調査地を提供	かすがい東部丘陵自然観察会、尾張野鳥の会などが定例の自然観察会を継続的に実施
206	余裕教室・グラウンドなどの地域開放の推進	学校施設開放	小学校の空き教室を学校教育に支障ない範囲で、登録した地域住民の団体に開放することにより、生涯学習活動の推進とコミュニティの育成を図る	・小学校3校で5団体の施設利用あり (環境学習を行う団体の利用実績なし)
207	ごみ・自然など多様な分野の環境学習・環境活動拠点の整備・充実	エコメッセ春日井	環境問題について学び、私たちにできることを考え、行動するための体験学習施設	さまざまな講座や施設見学、再利用品の展示・販売、リサイクル情報の提供などを通して、誰もが分かりやすく学習・体験 ・年間来館者：10,760人
		施設見学(クリーンセンター)	施設内の見学及び市内のごみ処理の現状の説明	・一般(町内会等)：3団体 ・小中学校：38校 ・地方公共団体など：4団体
		ふれあい農業公園の整備と啓発	「具体的取組み73」と同様	
		分析実習および施設見学	「具体的取組み171」と同様	
〇25 環境情報の共有				
(73) 環境情報の公開				
208	環境情報のデータベース化とデータの提供	春日井市のごみの現状	春日井市のごみ処理の状況を取りまとめた「春日井市のごみの現状」を作成し、市ホームページに掲載	・春日井市のごみの現状(令和元年度版)を作成 ・市ホームページに掲載
		環境報告書	環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画の進捗状況を取りまとめた「環境報告書」を作成し、施設に閲覧用として設置するなど情報提供	・環境報告書(令和元年版)を作成 ・市情報コーナーなど17か所に設置 ・市ホームページに掲載 ・かすがいエコオフィス認定事業所等へ送付
		東海自然歩道ガイド作成	「具体的取組み76」と同様	
		環境調査報告書	「具体的取組み176」と同様	
209	インターネットなど多様な媒体による利用しやすい情報提供の推進	市政情報サービス事業	①月2回の広報誌発行に合わせてホームページを更新(広報春日井PDF版、電子ブック、トピックス、イベント情報など) ②JR春日井駅公共掲示板(平成28年10月配信開始)駅利用者に対し、市政情報等を配信(原則月2回) ③春日井市公式アプリ「春ボケ」を配信(平成30年3月1日配信開始)	①インターネットホームページ ・広報春日井関係の更新：年間各24回 ・ホームページアクセス数：9,535,913 ②JR春日井駅公共掲示板：28回配信 ③ダウンロード数：15,741件(令和2年4月1日)
(74) 誰にも分かりやすい情報提供				
210	図表・地図利用など分かりやすい情報提供の推進	東海自然歩道ガイド作成	「具体的取組み76」と同様	
		環境調査報告書	「具体的取組み176」と同様	
		春日井市のごみの現状	「具体的取組み208」と同様	
		環境報告書	「具体的取組み208」と同様	
211	環境情報源の情報提供の推進	東海自然歩道ガイド作成	「具体的取組み76」と同様	
		環境調査報告書	「具体的取組み176」と同様	
		春日井市のごみの現状	「具体的取組み208」と同様	
		環境報告書	「具体的取組み208」と同様	
212	情報弱者に配慮した情報提供の推進	声の広報事業	ボランティアが広報春日井の中から視覚障がい者に有益な情報を抜粋し、録音・編集。これを広報春日井の発行に合わせて毎月2回、1時間テープ又はCDで視覚障がい者の希望者に送付。音声ファイルを市ホームページに掲載	・利用者41人に年間24回送付 ・音声ファイルを市ホームページに年間24回掲載
(75) 環境情報交流の促進				
213	環境ガイド・環境マップなどの作成	AELネット	愛知県環境学習施設等連絡協議会(愛称：AEL(あえる)ネット)が実施する「AELネット環境学習スタンブラー」に参加し、環境をテーマとした施設やイベントを啓発	・対象施設：エコメッセ春日井、少年自然の家、図書館、都市緑化植物園、グルッポふじとう ・対象イベント：市民環境フォーラム、エコワールド等
		東海自然歩道ガイド作成	「具体的取組み76」と同様	
214	環境啓発施設の充実による情報交流の推進	エコ先案内人	「具体的取組み83」と同様	
		エコメッセフェスタ	「具体的取組み83」と同様	